

台北

TAIPEI

秋季号

2017

Vol. 09



2017ユニバで世界が台北を目撃
台湾文化の発信に最高の舞台

優しさの種をまこう

東南アジア移民たちを照らす
温かな光



忘れられた街の歳月を拾う
エッセイスト・栖来ひかり



本誌は以下の場所で無料で入手できます。

台北市政府観光傳播局／
台北市觀光傳播局
Department of Information and
Tourism, Taipei City Government
1999 内線 7564 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園国際空港第一ターミナル
到着ロビーのインフォメーションカウン
ター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-2194 桃園市航站南路 9 号

台湾桃園国際空港第二ターミナル
出国ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-3341 桃園市航站南路 9 号

美國在臺協會／アメリカ在台湾協会
American Institute in Taiwan
(02)2162-2000
台北市信義路 3 段 134 巷 7 号

遠企購物中心／遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
(02)2378-6666 内線 6580
台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心／國語日報語学センター
Mandarin Daily News (Language Center)
(02)2341-8821 台北市福州街 2 号

臺北市立美術館／台北市立美術館
Taipei Fine Arts Museum
(02)2595-7656
台北市中山北路 3 段 181 号

聖多福天主教堂／
セントクリストファーカトリック教会
St. Christopher Catholic Church
(02)2594-7914
台北市中山北路 3 段 51 号

士林區公所／士林区役所
Shilin District Office
(02)2882-6200 内線 8725
台北市中正路 439 号 8 階

臺北士林劍潭活動中心／
台北士林劍潭市民センター
Shilin Chientan Overseas Youth Activity
Center
(02)2885-2151 台北市中山北路 4 段 16 号

南港軟體工業園區／南港ソフトパーク
Nangang Software Park
(02)2655-3093 内線 124
台北市三重路 19-10 号 2 階

臺北美國學校／台北アメリカンスクール
Taipei American School
(02)2873-9900 台北市中山北路 6 段 800 号

國立中正紀念堂／国立中正記念堂
National Chiang Kai-shek Memorial Hall
(02)2343-1100 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館／MOCA Taipei
Museum of Contemporary Art Taipei
(02)2552-3720 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍／市長官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
(02)2396-9398 台北市徐州路 46 号

臺北國際藝術村／台北国際芸術村
Taipei Artist Village
(02)3393-7377 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館／台北二二八記念館
Taipei 228 Memorial Museum
(02)2389-7228 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心／
交通部觀光局トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism Bureau,
M.O.I.C
(02)2717-3737 台北市敦化北路 240 号

西門紅樓／紅樓シアター
The Red House
(02)2311-9380 台北市成都路 10 号

光點台北／光点台北
SPOT-Taipei Film House
(02)2778-2991 台北市中山北路 2 段 18 号

臺北市政府市民服務組／
台北市役所市民サービスカウンター
The public service group of Taipei City
Government
(02)2720-8889 / 1999 内線 1000
台北市市府路 1 号

北投溫泉博物館／北投温泉博物館
Beitou Hot Spring Museum
(02)2893-9981 台北市中山路 2 号

士林官邸／士林官邸
Shilin Official Residence
(02)2883-6340 台北市福林路 60 号

臺北市孔廟／台北市孔子廟
Taipei Confucius Temple
(02)2592-3924 台北市大龍街 275 号

松山文創園區／
松山文化クリエイティブパーク
Songsshan Cultural and Creative Park
(02)2765-1388 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區／
華山 1914 文化クリエイティブパーク
Huashan 1914 Creative Park
(02)2358-1914 台北市八德路 1 段 1 号

國立臺灣博物館／国立台湾博物館
National Taiwan Museum
(02)2382-2566 台北市襄陽路 2 号

臺北市旅遊服務中心／
台北市観光案内所
Visitor Information Centers in Taipei
(詳細 P. 64 参照)

MRT 各駅
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡／IS コーヒー
Is Coffee

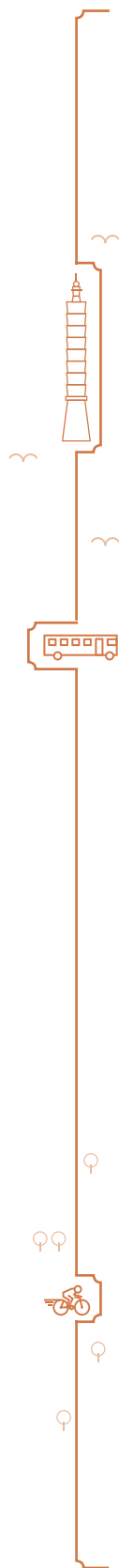
摩斯漢堡／モスバーガー
Mos Burger

亞典圖書公司／亜典書店
Art Land Book Co. Ltd.
(02)2784-5166 台北市仁愛路 3 段 122 号

誠品書店／誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店／金石堂書店
Kingstone Bookstore

台北ユニバ すべての人に感謝



台北ユニバーシアードは、7,000 人余りの選手を迎え、世界のトップを狙う各国の選手が 8 月の照り付ける太陽のもと誇りをかけ戦いを繰り広げました。後方を守るスタッフも一時も気を抜かず、台北市の柯文哲市長とユニバチームが素晴らしい街を作り上げ、いままさに変わりつつある台北を世界に発信しました。すべての人の努力と粘り強さで、笑顔と涙に包まれた台北ユニバは無事閉幕、夏の強い日差しが地平線の彼方に消えるかと思う間もなく、秋のそよ風が一年の実りを迎えようとしています。

週末や休日のたび、台湾鉄道台北駅のコンコースにはいつもと違ってにぎやかさが見られます。そこかしこに東南アジアの「新移民」や労働者が集い、ベトナム、インドネシア、タイなどさまざまな国の言葉で、日々の暮らしや気持ちを語り合う姿が見られ、台北に新たなパワーを注ぎ込んでいます。はるばる台湾に来た東南アジアの人々のため、黙々とサポートする人々が台北に存在します。彼らがこの大地で人生のステージを見出し、安心して暮らせるとともに、台北が多角的な文化を抱擁していけるよう願っています。

現代的な建物と激しく行き交う乗り物から成る台北の日常風景ですが、今号では古い台北の地図を携え、栖来ひかりさんと『台湾、Y 字路探し』に繰り出し、今と昔が交わる時空に足を踏み入れてみましょう。台北は大きくないですが、奥が深く、すみずみまで味わうのにおすすめです。

熱い掛け声が威勢よく飛び交う昔ながらの市場は、台北ならではの人情味にあふれています。「伝統市場」と呼ばれる市場は、台北市の血の通った経営のもとで、一連の改革を行っています。あちこちで進められていた静かな改革がいま花開き、イノベーションと伝統がぶつかり合って生まれた素晴らしさをぜひ、ご自身の目で確かめてください。

秋の風物詩として一年に一度行われる台北ポエトリーフェスティバルでは今年、「時代のまなざし、都市の輝き」をテーマに、詩の愛好家とともに時代の精神を発掘し、文学のさまざまな可能性を探ります。色とりどりの映像が高くそびえる建物を自由にすり抜け、飛び越え、世界各地から届けられる音と光のマジックや最先端のテクノロジーが織りなす新たな五感の刺激に加え、50 組を超えるパフォーマンス。台北の眠らない夜を共に楽しみましょう。

目次

台北ユニバ特集

- 04 2017ユニバで世界が台北を目撃
台湾文化の発信に最高の舞台



- 06 柯文哲台北市長
不屈の精神でまちづくり
台北ユニバ 有終の美飾る

- 08 夢を現実に
台北ユニバの影の功労者
台湾史上最大のスポーツの
祭典を成功に導く

- 19 みんなで応援
2017台北ユニバ
華やかに開幕

- 21 心に残る台北
ユニークで斬新なユニバ会場



カバーストーリー

- 24 東南アジアからの新しい風
新移民を包み込む
異文化尊重の街

- 29 優しさの種をまこう
東南アジア移民たちを照らす
温かな光



台北を遊ぶ

- 32 都心で味わう静寂のひとつき
歴史ある木と家が
織りなす青田街

- 36 ムハンマド・イサーム・
M. ハッシャー
サウジアラビア王国
通商事務所代表

- 40 忘れられた街の歳月を拾う
エッセイスト・栖来ひかり



都市美食探検

- 44 豊かな食 あふれる人情
台湾らしさいっぱいの
「伝統市場」へ

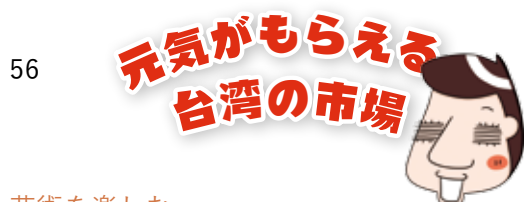
- 46 五つ星の市場が新名所に
新しいアイデアで進化する
士東市場

49 テクノロジーで生まれ変わった
24時間眠らない士林市場

52 MRT駅直結 便利な「お隣さん」
時代とともに歩む
西湖市場と大直市場



55 いらっしゃい！
みんなで台北の市場へ行こう



芸術を楽しむ

57 2017年台北ポエトリーフェスティバル
時代のまなざし 都市の輝き

61 ニュイ・ブランシュ台北で
アートな夜を

TAIPEI 郵政劃撥（郵便振替）での定期購読について：6期
振替口座番号：16630048
振替口座名義：台北市観光伝播局

台湾国内	NT\$180 元	（普通郵便で発送）
香港、マカオ	NT\$540 元	（航空便で発送）
アジア太平洋地域	NT\$660 元	（航空便で発送）
ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ地域	NT\$900 元	（航空便で発送）

TAIPEI

台北
秋季号 2017 Vol. 09



2017 臺北世界大學運動會
29th SUMMER UNIVERSIADE



2017.8.19-8.30

発行人 簡余晏
編集長 謝佩君
編集 廖唯筑・陳建璋・李筱薇・林姿睿
整合行銷 莊淑媚・李炎欣
翻訳 津村葵・杉山悦子・平松靖史・富永圭太
デザイン・印刷 四點設計有限公司
Tel (02)2321-5942
Fax (02)2321-5944

台北市観光伝播局

住所 台北市市府路1号4階
Tel 1999 (台北市外からは 02-2720-8889)
内線 2029 または 7564
Fax (02)2720-5909
Email qa-juliast@mail.taipei.gov.tw
ISSN 24137774
GPN 2010402343

中華郵政台北雜字
第 1377 號執照登記為雜誌交寄

本号定価 NT\$30 元

本誌に対するご意見、ご希望などがございましたら、是非、E-mail
またはファックスにてお寄せください。



オンライン雑誌：
<https://www.travel.taipei/ja> > マルチメディア > 出版物

台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または
一部を複製・複写することはできません。



本誌は大豆インクを採用しています。

2017 ユニバで世界が 台北を目撃

台湾文化の 発信に最高の舞台

文 __ 葉思諾

写真 __ 2017 台北ユニバ組織委員会

この8月、世界は今まで以上にすばらしい
台北の姿を目撃しました。

国際大学スポーツ連盟（FISU）主催のユニバーシアードは、世界の大学生が参加する国際スポーツ競技会で、夏季、冬季大会がそれぞれ2年に一度、世界各都市で開催されており、開催回数は既に50回を超えました。オリンピックのメダリストのうち48%がユニバーシアードでもメダルを獲得しているとのデータもあることから、スポーツ界においてユニバーシアードは「オリンピックの前哨戦」、「ジュニア・オリンピック」などと呼ばれ、重要視されています。台湾は1987年に初めてユニバーシアードに参加して以降、2009年ベオグラード大会（セルビア）で金7個、銀5個、銅5個の最高成績（国別第7位）を収めたほか、近年ではメダル数上位10カ国の



常連となっています。台北市は過去、4度にわたりユニバーシアード開催都市に立候補して落選するという経験を味わいましたが、5度目の挑戦が実って2011年11月、ブラジリア（ブラジル）との一騎打ちに勝利し、ついに2017年大会の開催都市に決まりました。

ユニバ運営に画期的手法

台北ユニバーシアードでは、各国の代表選手が個々に荷物を運ぶ必要をなくし、「用具が届



ユニバーシアードの聖火が台湾に到着。テコンドーのオリンピック金メダリスト、陳詩欣さんが聖火トーチを掲げ、台北市政府へと向かいます。(写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会)

かないせいで出場できない」といった悲劇を大幅に減らせるよう、航空会社や運輸会社など国内のリソースを結集した物流プラットフォームを立ち上げるなどユニバ史上初の試みを数多く実施しました。また新北市林口区の選手村では、選手がインターネットを通じて食事を注文できるシステムを初めて導入。ピーク時でも一度に3,500人が食事を取れるようスムーズな動線の確保にも気を配りました。さらに大会終了後、選手村は公営住宅として使用する計画で、資源の有効活用も今大会の大きな特色となりました。

期間中、世界131カ国から7,639人の選手および3,758人のスタッフが来台し、台北ユニバーシアードの開催は台湾の文化を世界に発信する絶好の舞台となりました。今大会の人気マスコットキャラクター「熊讚ブラボー」、台湾の伝統的な竹細工と最新のレーザー加工技術を融合させた超軽量型の聖火トーチ、聖火リレー

走者などが着用するユニフォームのデザインや機能性素材などあらゆる制作物を通じ、台湾の持つクリエイティブなブランド力が世界に向け発信されました。📌

2017 台北ユニバーシアード 実施競技



必須競技 14

陸上競技、バスケットボール、飛び込み、フェンシング、サッカー、体操、新体操、柔道、競泳、卓球、テコンドー、テニス、バレーボール、水球

選択競技 7

アーチェリー、バドミントン、野球、ゴルフ、重量挙げ、武術のほか、今大会では台湾選手が得意とするローラースケートが採用された

公開競技 1 ビリヤード

柯文哲台北市長 不屈の精神でまちづくり

台北ユニバ 有終の美飾る

文__潘逸凡

写真__潘俊霖

強い日差しが照りつける中、柯市長は大稲埕でドキュメンタリー映像の撮影を行い、台北ユニバーシアードの開催に向けた思いを大いに語りました。(写真／潘俊霖)

7月21日午後。気温が33度に上り、強い日差しが照りつける中、柯文哲台北市長はドキュメンタリー映像の撮影のため、大稲埕に向かいました。この日、台北市観光伝播局とナショナルジオグラフィックチャンネルが再び連携し、柯市長に台北市の街づくりと2017台北ユニバーシアード開催に向けた思いを尋ねました。2時間近くにわたったインタビュー終了後、「疲れましたか?」と聞くと、柯市長は笑いながら「いいえ」と答えました。疲れた様子はいっさい見られず、その微笑みの奥から真剣さが伝わってきました。

前向きな姿勢で 果敢に課題に挑戦

台湾で開かれた国際スポーツ大会として、過去最大級となった台北ユニバーシアードを無

事開催するのは容易なことではありませんでした。開幕まで30日を切っていたインタビュー当日、台北ユニバーシアードの準備で睡眠時間がさらに減ったかとの質問に柯市長は、「睡眠時間が少ないのは、台北ユニバーシアードのせいではありません。私のような政治の素人は、情熱と不屈の精神で毎日いろんな難題に取り組まないといけません」と答えました。

昨年、柯市長は台湾本島の最北端・富貴角灯台(新北市)から最南端・鵝鑾鼻灯台(屏東県)までの約520キロメートルを1日余りで自転車走破し、人々のスポーツへの意欲をかき立てました。柯市長は「私にできるのだから、みんなもできる」と自らの行動をもって周りを鼓舞したのです。柯市長にとって台北ユニバーシアードは人生の一通過点にすぎず、「毎日いろ

んな困難に直面しますが、前向きに、積極的な姿勢で問題に向き合い、解決していかなければなりません」と話しました。柯市長は医師だった頃からずっとこの信念を貫いています。

ただ、台北ユニバーシアードに向けいくら周到な準備を行っても、競技当日の天候に恵まなければ新たな試練がやってきます。柯市長は「台風と長年向き合ってきたことが台湾人の樂觀的かつ決して妥協しない国民性を形づくりました。台北市では必ず最悪を想定して最善の準備をし、未知の未来に臨みます」と語りました。

チェンジ 台北をもっと良い街に

台北は今、変化しています。市内の幹線道路や台北ユニバーシアードの競技施設周辺の道路が舗装され通行しやすくなり、道ばたに色鮮やかに咲くさまざまな草花がふと目に飛び込

んできます。柯市長は「今年は市内に10万株以上のツツジを植えました。今後は北投区の関度でも素晴らしい花のじゅうたんが見られるようになります。台北の街並みはますます美しくなっています」と話しました。また、忠孝橋につながるランプウェイが撤去されたことで、一級史跡「台北府城北門（承恩門）」が本来の美しさを取り戻したほか、大稻埕地区でかつて名物夜市（ナイトマーケット）として栄えたロータリー、台北円環（旧名・建成円環）も台北ユニバーシアードの開幕前に開放され、台北の地元文化を世に発信していくとのことでした。

柯市長は「街の景観の変化を市民がすぐ実感するとは限りませんが、ふとした瞬間に『台北が良くなっている』と気づくと信じています。街が美しくなれば、市民の心に誇らしい気持ちが生まれるでしょう」と話しました。台北ユニバーシアードの開催をきっかけに、市民が誇れる街を創造したい。柯市長はそう願っています。①



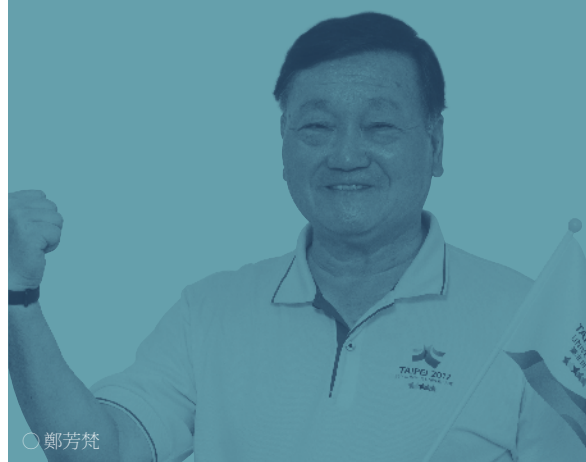
柯市長は台北ユニバーシアードの開催をきっかけに、台北を市民が誇れる街にしたいとの願いを語りました。（写真／潘俊霖）

夢を現実に 台北ユニバの 影の功労者

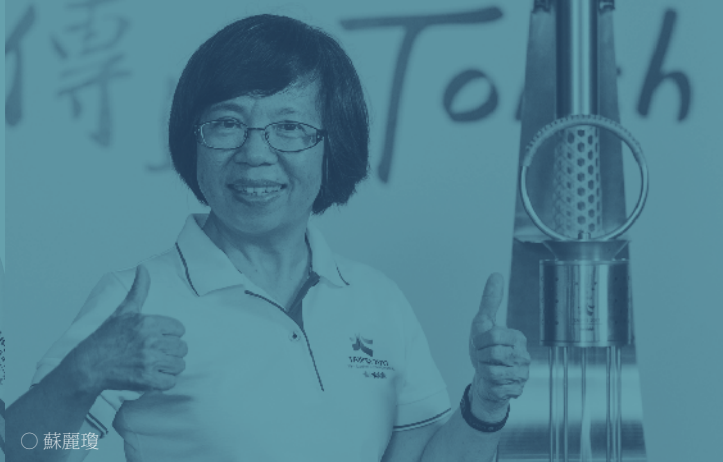
台湾史上最大のスポーツの
祭典を成功に導く

文__葉思諾

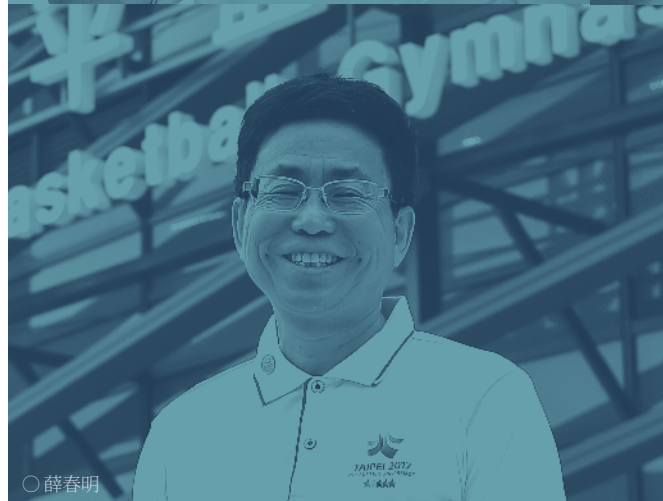
写真__劉成昌、梁忠賢、江祐任、黃建彬、2017台北ユニバ組織委員会



○鄭芳梵



○蘇麗瓊



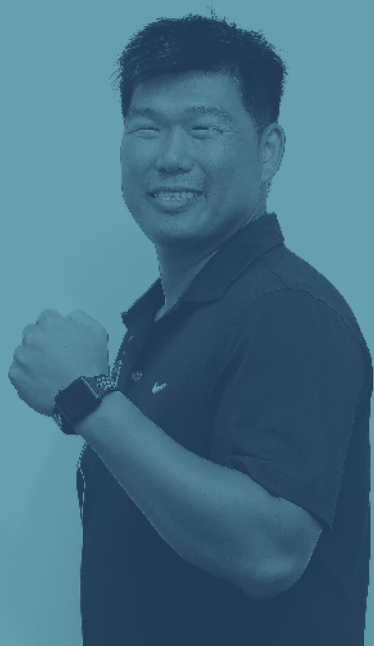
○薛春明



○陳雨鑫

○陳蔚昇

○紀政



○璩大成



○游適銘



台北ユニバーシアード開幕までのカウントダウンが始まり、聖火が台湾全土を巡回する中、台北市にとどまるスタッフに息をつく暇はありませんでした。台北市政府 11 階にあるユニバ実行委員会、蘇麗瓊執行長のデスクの前には、開会当日が晴天に恵まれるよう手作りのてるてる坊主が吊るされています。

ユニバ実行委員会・総合行政処副処長を務めた張勝傑氏（元コーフボール台湾代表）が台北市内の体育大学で教師として働いていた5年前のこと、台北市政府から同大会の準備小委員会に召集された際、委員会のオフィスにはメンバーが6人しかいませんでした。張氏は当時のことを「最初は分厚い計画書が1冊あるだけで...」と振り返ります。

その計画書はユニバーシアードの骨組みを記したもので、準備小委員会の仕事はそこに肉を付け、血を通わせることでした。開催を目前に控えるまでの間に、台北小巨蛋（台北アリーナ）南エリアに開設されたオフィスには、300人以上が専任として配属され、デスクは全て埋まっている状態になりました。さらに兼任の市職員を合わせれば、1,000人を超える人材がこの台湾史上最大規模のスポーツ大会を成功させるために努力を重ねてきました。



トップアスリートが集結し、白熱した試合が展開するユニバは、会場へ足を運んで観戦する価値のある世界レベルの大会。
(写真／2017 台北ユニバ組織委員会)

アスリートの誇りと夢

スポーツに関わる者にとって台北ユニバーシアードは多くの夢が集まる場と言えます。

ユニバ実行委員会副執行長を務めた鄭芳梵氏（元バレーボール台湾代表監督、現・中華民国バレーボール協会教育技術委員会召集人）は、2016年にユニバ開催に向けた準備にかかわるよう要請された時のことを回想し、「私は元スポーツ選手です。台湾の歴史が始まって以来の大規模な大会をアスリートの一人として黙って見ることができたでしょうか？」と話します。ちょうどバレーボールチームを帯同して欧州を訪れていた際、市政府から協力要請の電話連絡を受けましたが、その年に仕事をリタイアする計画だったため、最初は辞退しました。しかし、しばらく考えを巡らせるうちに心の中に燃えるアスリート魂が抑え切れなくなり、リ

タイヤを延期して要請を受けることに決めました。競技スケジュールの管理や競技場における選手や審判との連絡に関する実務の担当となりました。

「スポーツは最良の外交手段であり、今大会は台湾を世界にアピールする絶好の機会」—そう語るのは、ユニバ実行委員会・顧問アドバイザーの紀政氏（元陸上競技選手、1968年メキシコシティ五輪・女子80メートルハードル銅メダリスト）です。自ら主導して主要国際大会で優勝経験のある陸上選手を招集し、ユニバ出場選手にエールを送るというイベントを開催しました。紀氏は「オリ



鄭芳梵氏はスポーツ界に身を置く者としての義務感からユニバ開催を支えました。
(写真／江祐任)

ンピックに次ぐ重要な大会であるユニバーシアードの開催は、台湾にとって間違いなく歴史的な出来事」と強調します。

もう一人の顧問アドバイザー、陳雨鑫氏も元スポーツ選手です。ユニバーシアードの開催を、台湾のスポーツ界にとって宝物のような存在だと認識しており、「ユニバは台湾にとって競技会開催に必要な人材を育てるといっても貴重な財産を残してくれるのです」と強調しました。事実その通りで、まだ40代と若手の張勝傑・総合行政処副処長は、毎日12時間を超える業務をこなしながらも、ユニバのこととなれば目を輝かせて話を聞かせてくれます。大学院時代、スポーツ大会のマネジメントを専門としていた彼は今回初めて、書物で学んだ理論を実地で、しかも自分のふるさと、台湾で生かすことができたのです。

ただユニバ開催という夢は非常に大きな困難を伴うため、スポーツ界挙げての協力がなければ実現は不可能です。ユニバの準備機関では毎週金曜日の午前中に19の部門を一同に集めて会議を行いました。それは小さな市の議会に匹敵する規模となりました。

蘇麗瓊ユニバ実行委員会執行長は「私はスポーツの専門家ではないけれど、行政のことは熟知しており、事務管理についても一日の長があります。実行委員会を率いる上で最も大切なのはオープンな姿勢で専門家を信じること、それに部局間のコミュニケーションと相互協力です」と語ります。台北市政府秘書長の肩書を持つ蘇氏は前途多難の中で執行長の職を引き受けました。しかし、中央政府と地方政府にまたがるユニバ準備小委員会のメンバーは、互い



張勝傑氏はユニバ準備小委員会の時期から開催を支えるチームの一員。
(写真／梁忠賢)



蘇麗瓊氏は2017台北ユニバが全ての台湾人にとって栄光の記憶となるよう願い、大会に臨みました。(写真／梁忠賢)

に学び合い、助け合う状況の下、全員がスポーツ界出身というわけではないにもかかわらず、まるで一つの競技チームのような結束が生まれたと彼女は強調します。

また鄭執行長は「最初の会議の時、私はみんなに頭を下げました」と言います。市の職員の多くはスポーツとは無関係にも関わらず、誰もがこの大会のために努力を惜しまない姿に感謝し、感動を覚えたのだそうです。

勇気を持って 無理難題に挑む

台北ユニバーシアード開催に当たり、台湾の各界およびメディアが最も強い関心を寄せたのは会場の建設についてでした。

「会場の建設のようにハードワークが必要な仕事にごまかしは効かず、期限が来れば結果が白日の下にさらされるもの」と語るユニバ実行委員会の薛春明副執行長は地下鉄、台湾高速鉄路（高鉄）、台北都市交通システム（MRT）・信



採火式を執り行うトリノ工科大学のマルコ・ジリ学長（左）、FISU のアレク・マティツィン会長（中）、柯文哲台北市長（右）。
（写真／2017 台北ユニバ組織委員会）

義線の建設に政府職員として関わるなど、これまで「土木畑」を歩んできました。しかし、そんな薛氏にとっても 5 つの県市、14 の国立・私立大学、教育部、内政部、国防部といった国の省庁が関わるユニバーシアード会場の建設は、来る日も来る日も眉間のしわが取れないほどプレッシャーの大きい仕事となりました。

彼はユニバ会場の建設を担当する場館処の職員に対し、「1 カ所でも欠けたり、遅れたりすることは許されない。かつ 1 カ所の漏れもなくユニバ開催に求められる機能を満たすこと」を目標とするよう指示しましたが、実際にこれを達成するのは困難を極めました。全てのユニバ会場はスポーツアコードが定める最高基準を満たすことが要求されます。例えばサッカー場では、国際サッカー連盟（FIFA）が任意に選んだ 25 カ所の地点でテスト用のボールを一定の高さから落とし、バウンドの高さが一致するか

を調べるなど、6 項目の検査に合格して初めて会場としての認証が得られるのです。

また、「華やかな競技の舞台の裏でわれわれは、わずかな問題も起きないように全力を尽くさなければなりません」と語るユニバ実行委員会・場館処の陳蔚昇副処長によると、国際大学スポーツ連盟（FISU）からも基本事項として各会場の温度や湿度を厳密にコントロールするよう要求されます。飛び込みと水球、競泳ではそれぞれ求められる水温が異なるほか、新体操では競技開始時に標準温度、標準湿度を保つよう厳格に規定されており、体育学部出身の陳副処長でさえ頭を抱えました。

ユニバ実行委員会の薛春明副執行長と会場建設担当チームは当初、現場の足場に上り、工事の進捗状況を視察した結果、特殊な設計や設計の変更に対応できるよう前回大会の韓国・

光州ユニバに比べ長い準備期間を設定しました。そして今年5月11日に各国代表団の団長を集めた会議を開催しました。各国の団長は通常、自国の選手が最高の状態で実力を発揮できるよう厳しい要求を突きつけるものですが、この日、会場の質について異議を唱える声は全く上がりませんでした。会議終了後、薛副執行長はカナダ代表団の団長から1枚のカードを受け取りました。そこには質の高い会場建設工事に対する称賛の言葉が並んでおり、強く心を打たれたそうです。

建設担当チームの努力の下、各会場の工事は今も急ピッチで進められていますが、もう一つ難しい問題がありました。それは新北市林口区の選手村です。

蘇麗瓊執行長は「1万人以上に衣食住を提供しなければならない選手村については非常にプレッシャーを感じます」と率直に胸の内を明かしています。台湾に選手村が開設されたのは初めてのことで、これほど多くの人間が外部から一度に林口区へやって来るのも初めてとなったため、2009年の高雄ワールドゲームズ（五輪で採用されていない競技の国際大会）開催に携わった経験を持つ彼女でさえ、強い焦りを禁じ得ませんでした。

中でも最も神経を使うのが飲食についての問題です。選手用の食堂は3,500席を用意し、ピーク時には毎日3万5,000～4万食を提供する必要があります、1日の営業時間は20時間にも及ぶ見通しとなりました。さらに130カ国以上の国々から参加する選手たちは味の好みも異なり、さまざまな文化の食習慣を考慮しなければなりません。

選手村の飲食サービスに対する責任を担ったユニバ実行委員会・飲食および運動防護処の璩大成処長（台北市立聯合医院副総院長）は、「われわれの任務は台湾最大のレストランのさらに20倍の規模のレストランを6カ月以内に完成させ、スタッフ、厨房設備、食材などを用意し、20日後に解体するという仕事」だと表現します。

璩処長は当初、難しい仕事を前にして頭が混乱し、何から手を付ければよいかわからない状態だったと語ります。食品や飲料の供給業者選定で困難に直面し、職員とともに飲食業者に対する聞き取り調査を行った際、業界の有力者から「こんな大きな大会はどうしたって文句を言われるに決まっている」と揶揄されたそうです。しかし、それでも調査を通じて台湾全土の



薛春明氏は、職員全員の努力がユニバ会場の施工品質に対する各国代表の高い評価につながったと感謝を述べました。
(写真／黄建彬)



璩大成氏は、選手たちに供される食事の管理を指揮するという重責を担いました。
(写真／梁忠賢)



陳雨鑫氏はユニバ開催が台湾のスポーツ界にとって得がたい財産となると考えています。
(写真／梁忠賢)

食材供給網やレストランから飛行機の機内食まで業界について多くのことを学ぶことができました。その結果、オーストラリアの大手業者に選手村での食事提供サービスを委託。調理用設備については米軍が中東へ出兵した際に飲食任務を請け負った大手厨房設備会社から調達することを決め、問題解決にこぎつけました。

また璩処長はFISUに対し、ある画期的な提案を行いました。彼は「これまでの各国で開催されたユニバでは、選手たちは手作業で食事を注文していた」と指摘。今大会では実行委員会のIT部門が特別に開発したシステムにより、選手たちはインターネットを通じて料理を注文できるようにし、IT王国・台湾の実力を世界に示すことが可能となりました。

璩処長によると、今となっては笑って話せるものの、当時は泣きたくなるほどプレッシャーを感じたそうです。聯合医院で副院長を務める彼は、ユニバ開催に向けて傷害防止チームの一員として2年前から奮闘を続けてきた職員に対

しても心苦しさを感じていました。しかし、台湾の名誉のためとの一心で一つ一つ抜かりなく任務をこなしていきました。

台湾を世界の舞台へ

「そんなに苦労してまでなぜやるのか？世界に台湾のことを知ってもらうためさ！」一スポーツ好きでもある璩大成処長は、台北ユニバの開催で世界各国の若い選手たちに台湾のことをより深く理解してもらえるようになったと信じています。

かつて数々の国際大会に選手として参加した経験を持つ、ユニバ実行委員会・総合行政処の張勝傑副処長は日本の大会でボランティア女性から受けた温かく、細やかな応対に感動を覚えたほか、ドイツの大会では1分1秒の狂いもない送迎車の運行サービスに敬服したといいます。

こういった台湾の力を世界に示す任務の成否は、広報活動を担当する游適銘ユニバ実行委

飛び込みと水球、競泳ではそれぞれ異なる水温設定が要求されるなど、ハード・ソフトの両面で国際基準に合わせた厳格な管理が必須に。
(写真／2017 台北ユニバ組織委員会)



員会副執行長の手腕に委ねられました。台湾は外交関係を持つ国が少ないという苦況の中、彼は過去1年間で5カ国を訪れてユニバの広報活動を展開しました。慌ただしいスケジュールの中、欧州で2度も荷物がなくなるなど、思いがけないトラブルにも見舞われましたが、問題を克服するたびに成長を感じたそうです。

積極的な広報活動により、台北ユニバのマスコットキャラクター「熊讚ブラボー」の知名度が高まり、広報担当チームはそこから活動方針を「量より質」に転じました。そして今年、ユニバ実行委員会が立ち上げた「ブランドチーム」を通じ、様々なスポーツの競技場面と台北市の風景を組み合わせたプロモーションビデオ『Taipei In Motion』を発表し、話題を呼びました。

ただ、游副執行長も認めるように、経験から多くを学んだとはいえ、批判をまったく受けず

游適銘氏は台北ユニバの広報活動のため世界を巡り、各国で売り込みを行いました。
(写真／劉咸昌)



陳蔚昇氏は若い仲間とともに会場の建設に奮闘しました。
(写真／黄建彬)



紀政氏は国民に対し、チケットを買って会場に駆けつけ、選手たちにエールを送ろうと呼びかけました。(写真／江祐任)



に済むということはありません。例えば、新たに建設した和平バスケットボール場を市議会議員やバスケットボール代表選手が視察した際、選手が予定になかったダンクシュートを試みると、また固定していなかった移動式ゴールが傾いて倒れかけるという事態が発生。これをメディアが大々的に報道したため、現場の士気は大きく低下しました。そんな時、游副執行長は「メディアが大げさに書き立てることは避けがたい。われわれには説明を尽くして事情を明らかにすることしかできないと皆を励ました」と言います。

ぶつかりながら成長

台北ユニバーシアード開催に向けた準備を進める過程で、市長の交代や現場の担当者に入れ替わりなど曲折あり、仲間同士でぶつかることもありました。最終的にはいつも、ともに成長を遂げました。

張勝傑総合行政処副処長によると、競泳のテストレースを実施した際、情報システムそばに設置された機械設備が中継カメラの邪魔になるという問題が発覚しましたが、その日の午後いっぱいを費やして問題を片付けたそうです。

また陳蔚昇場館処副処長も、こういった問題は非常に多かったものの、各部署の言い分を聞いてみると、皆、自分が担当する任務で最高の仕事をしたいと考えていることが分かり、話し合いを通じて最大公約数を引き出すしかなかったと指摘します。外から見える決定事項の一つ一つは、多くの衝突やすり合わせを経た結果なのです。

世界の大学スポーツ界のエリートが参加するユニバーシアードでは見応えある試合が繰り広げられました。(写真／2017 台北ユニバ組織委員会)

このほか当然、世代間の考え方の違いによる衝突も発生します。ユニバ準備小委員会のメンバーの中にはスポーツへの情熱に満ちた若手が数多く含まれます。こういった若者は行動力やひたむきを備えるものの、お役所的なやり方に不慣れな側面を持ちます。そんな時、「青年代表」の陳蔚昇場館処副処長や張勝傑総合行政処副処長が「指導官」や「教師」の役割を果たしました。

陳副処長は、十分にコミュニケーションを取れば、上層部が若者の提案した意見を評価したり、さらには若者に仕事を任せることに同意するようになると考えます。薛春明ユニバ実行委員会副執行長は、場館処の会議の際いつも、若手メンバーに、彼ら自身に、そしてチーム全体に拍手を送り、ユニバに両手で「いいね!」をしようと呼び掛けました。これについて薛副執行長は「みんな創意にあふれ、情熱があり、すぐに一致団結する。チームワークを高めることにデメリットはなく、メリットしかない」と答えます。

こうしたすべてを紀政顧問アドバイザーはその目で見守ります。紀氏は当初、心配のあまり柯文哲市長に携帯電話でメッセージを送り、ユ



ニバを成功させられるかどうか、これが台湾に及ぼす影響はとても大きいと注意を喚起しました。しかしそんな彼女も今では「市長がこの盛大なイベントの準備にこれほど心血を注ぐ姿を目にし、とてもうれしく思う」と語っています。

もう一人の顧問アドバイザー、陳雨鑫氏も毎週金曜日の処長会議で準備小委員会の成長を目の当たりにし、「チームとして徐々に形になってきた」と語り、にわか仕立ての組織から高い実践能力を備えた部隊とへと成長したことに目を細めます。

こうした多くの縁の下で力持ちたちが、この国最大規模のスポーツ競技会を開催できることを自らの誇りとして労を惜しまず、力を尽くし、数々の困難を克服することではじめて台北ユニバーシアードは成功を収めることができたのです。📍

Welcome TO Sunrise Golf & Country Club

サンライズで最高のゴルフライフを満喫！

ゴルフ、ダイニング、ミーティング、ご宿泊



- 2011-2013 サンライズ LPGA 台湾チャンピオンシップ開催コース
- 「アジアのゴルフ場トップ 10」に選出されました
- 9 年連続「アジアゴルフマンスリー雑誌」で台湾の NO1 ゴルフコースに選出されました
アジア・オセアニア地区トーナメント開催ベストコースのトップ 10 に選ばれました
- 2016 世界貿易リーダークラブの国際ホスピタリティーにお「もてなし」の接客、「人と社会・自然との関わり」などの
取り組みが評価され金賞を受賞しました
ヨーロッパ国際サービス 品質賞ベスト評価を受けました
- 2017 台北ユニバーシアード競技大会ゴルフ競技会場



広告



揚昇高爾夫鄉村俱樂部
SUNRISE GOLF & COUNTRY CLUB





台湾高鉄パスで旅をもっと快適に！

- ・ パスはお一人様につき一枚ご購入ください。原則、他の交通機関へのお乗り換えはできません。
- ・ パスは定められた有効期間内にお使いください。有効期間内は何度でもご乗車いただけます。
- ・ お子様用パスについては公式ウェブサイトをご覧ください。
- ・ 台湾高速鉄道は事前の通告なしに上記の規定を改定・撤廃することがあります。

詳しくは公式ウェブサイトをご覧ください：www.thsrc.com.tw

For more details



広告

みんなで応援

2017 台北ユニバ 華やかに開幕

文 __ 台北市観光伝播局

写真 __ 2017 台北ユニバーシアード組織委員会

台北ユニバーシアードは8月19日夜7時、台北陸上競技場で正式に開幕、当日は国内外のアスリート1万人以上が集まり、開会式を盛り上げました。これは台湾で過去最大規模、参加したアスリートの数も過去最多の国際大会となりました。開会式は細部までよく練り込まれたプログラムで、台湾の過去、現在、未来という時間軸を自然、街、テクノロジーで結び、「活力の島」、「台北に集結」、「地球村」という見応えのある3部構成のステージに仕上げられました。

まず幕開けの「活力の島」では、台湾という海に浮かぶ島にもともと根付いている生態を

再現し、先住民の歌声と伝統芸術で生き生きと受け継がれる命を祝福しました。そして台湾の華人エスニックグループである客家と閩南の祝い事の宴席で大会の無事を祈り、台湾ならではのとりどりの多角的な文化を見事に表現しました。次の「台北に集結」では伝統と現代が絶え間なく交錯しながら、この街の持つに、味わい、人情を伝え、古今が融合する多角的でダイナミックな台北のいまの姿を際立たせました。最後の「地球村」ではデジタルジェネレーションへの突入を強調。台湾と世界が密接に絡み合う姿を、光と影、レーザーなどを使って新しい時代の特徴をフィーチャーし、テクノ

開会式クライマックスでは台北陸上競技場全体を包み込むように花火が上げられ、来場者は間近で感動的なシーンを体感しました。(写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会)

ロジーで世界をつなぎ、次世代がユビキタスでつながる若々しい創意を表現、今大会の最も重要なメッセージ「FOR YOU, FOR YOUTH」を届けました。

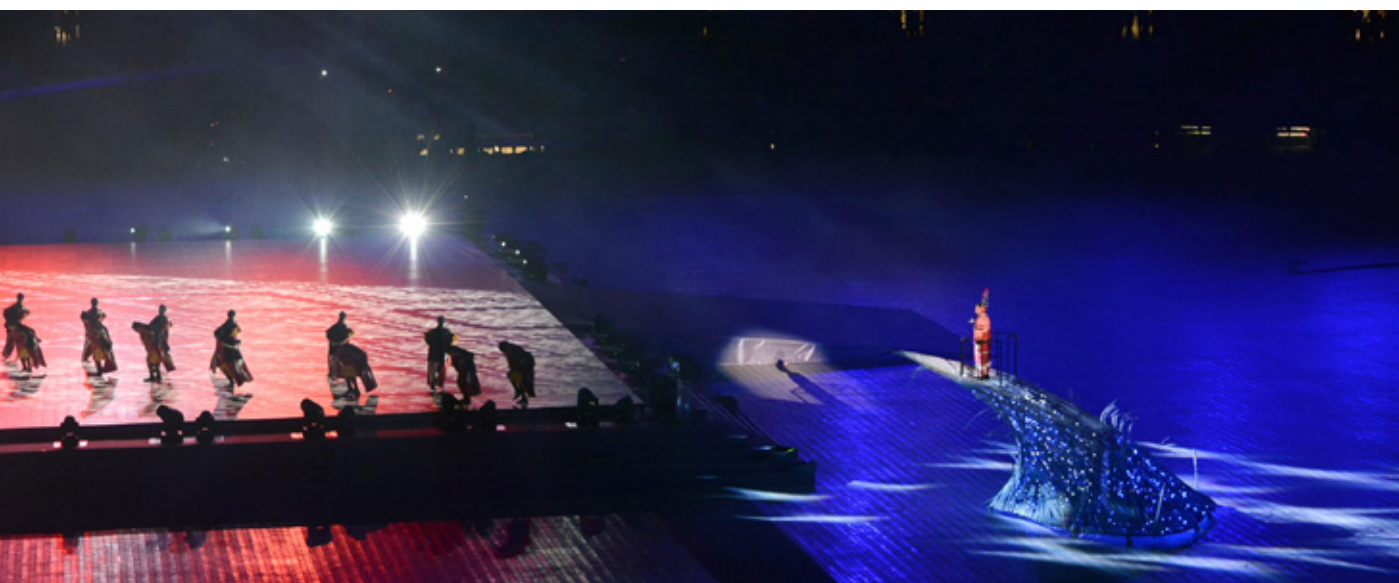
特筆すべきは、ステージ中央の床面 LED ディスプレイで、長さ 40 メートル、幅 30 メートル、世界でたった一つ、パフォーマーの動きに合わせた立体的ビジュアルを実現、今大会開会式のハイライトの一つとなり、3 部構成のステージの随所で重要な役割を果たしました。「活力の島」では岩盤（プレート）のぶつかり合いを、「台北に集結」では交通の動きを示しました。また「地球村」では世界における台湾の地位を、半導体や交通信号のアニメーションなど LED の床面ディスプレイで美しく表示しました。これには、出演者とディスプレイがじっくり動きを合わせりハーサルできるよう、構想から実際の開会式まで 18 カ月かかっています。2,500 人のパフォーマーに裏方 1,300 人、計 3,800 人が心を一つにして完璧な開幕式を作り上げました。



A-LIN はルービックキューブのピースを合わせたような鮮やかな衣装と、きらびやかな光と音響で、台北ユニバ開会式を盛り上げました。(写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会)

ハイテクを活かした床面ディスプレイに加え、適所で放たれた花火が胸を打つ視覚効果を生み出しました。ドイツのチームがデザインした花火は、燃えかすが出ないために出演者がケガすることのない地球にやさしいもので、パフォーマンスの空間をさらに華やかに彩りました。最後に、華々しくランドマークをかたどった花火と同時に空中から花火が打ち上げられ、見る人に忘れることのできない美しい夜を届けました。

大会開幕からはアスリートたちの戦いだけでなく、素晴らしいイベントも次々行われ、多くの人の注目を集め、台湾の多元的な文化と活力を発信しました。📍



台北ユニバ開会式で繰り広げられた、先住民の歌声と創造力が織りなすパフォーマンス。台湾という島から世界に向け感動的なメッセージが届けられました。(写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会)

心に残る台北

ユニークで斬新なユニバ会場

文 __ 涂心怡

写真 __ 2017 台北ユニバーシアード
組織委員会

台北和平籃球館は単なる多機能型施設でなく、環境への取り組みで先端をいくモデル建築でもあります。(写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会)



2017 台北ユニバーシアードが無事閉幕しました。長年にわたり努力を積み重ね、この時を心待ちにしていた世界各国の選手が大会で全力を出し切り、素晴らしい成績を残しました。大会の進行に欠かせない役割を担った各競技場も最高水準の施設と万全の準備で、試合に臨む選手らを迎えました。今大会で使用された競技場 38 カ所と練習場 41 カ所の計 79 カ所のうち、5 カ所の特別な会場施設について紹介します。

生まれ変わった 台北陸上競技場

台北陸上競技場は台北ユニバーシアードの陸上種目の主な競技場、練習場としてだけでなく、開会式と閉会式の会場にも使用されました。台北ユニバーシアードの開催と国際規格の取得に向け、台北陸上競技場では昨年よ

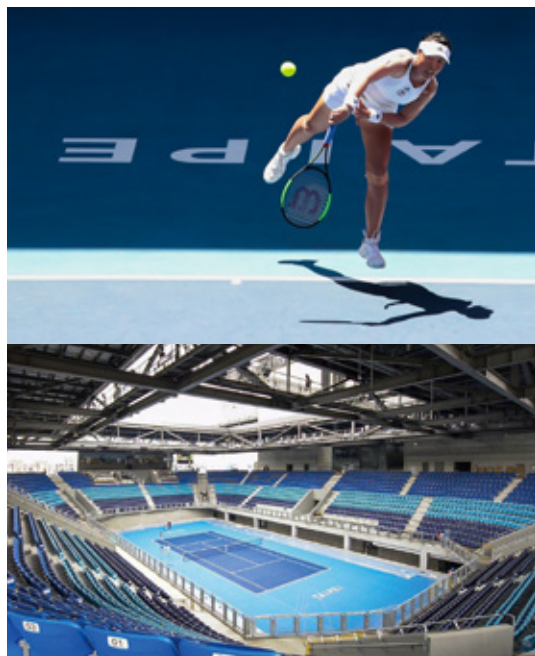
り改修工事が始まりました。400 メートルトラックは全面的に張り換えられ、9 本目の直線レーンが増設されました。棒高跳び用突箱などは新しいものに取り換えられたほか、やり投げ、円盤投げフィールドは撤去され、幅 3 メートルの走り幅跳び用砂場、砲丸投げフィールド 2 面が新たに設置されました。また、夜間照明も刷新しました。

メイン競技場のこうした改修に加え、ウォーミングアップ場では 300 メートルトラックを張り換えたほか、北側の天然芝はより快適な合成ゴムに舗装し直しました。半年間の工期を経て生まれ変わった台北陸上競技場は、国際陸上競技連盟 (IAAF) が認証する国際規格クラス 1 の認証を取得し、台北ユニバーシアードの開会式、閉会式の会場として使用されました。大規模国際スポーツ大会を開催する台北の実力を世界に示したのです。

台北テニスセンター ニーズに応え新設

台北ユニバーシアード用に新設された2カ所の競技施設のうちの一つ、台北市網球中心（台北テニスセンター）は総面積5ヘクタールで、国際大学スポーツ連盟（FISU）の規準を満たす座席数4,000席のメインコートと1,000席のサブコート、さらに室内コート4面、屋外コート10面の計16面を備え、総客席数は9,000席です。サブコートには大会のニーズに合わせてさらに6,000席増設する余地があります。

国際規格の台北テニスセンターはグリーンビルディング（緑の建築）をコンセプトにデザインされました。施設のレベルを向上させ、台湾の選手により充実した練習場を提供しています。今後は男子プロテニス協会（ATP）、女子プロテニス協会（WTA）が主催する大会や、



新築の台北テニスセンターは国際基準に基いて設計されたグリーンビルディングです。（写真／2017台北ユニバ組織委員会）

バレーボール、卓球、柔道を含む武道などの試合にも使用される予定で、市民の生活がさらに豊かなものとなりそうです。

台北和平籃球館 グリーン建築のモデル

台北ユニバーシアード用に新設されたもう一つの競技施設が台北和平籃球館で、バスケットボールの予選、本戦の会場として使用されました。収容人数は7,014人と台湾のバスケットボール施設としては3番目に大きく、国際バスケットボール連盟（FIBA）と国際大学スポーツ連盟（FISU）の規準を満たしています。コートの床にはカエデ材が使用され、300インチの大型LEDスクリーンが設置されるなど、規格はNBA（米プロバスケットボール）の試合会場に引けを取りません。台北和平籃球館は台北ユニバーシアード終了後を念頭に多目的施設として設計されており、今後は国内外のバスケットボール大会だけでなくバドミントン、卓球、柔道、フェンシング、プロレスの試合会場としても使用することができます。

新たな施設に新たな思想を吹き込もうと、台北和平籃球館は「グリーンビルディング・スマート建築」を中心コンセプトに省エネ、省コストのグリーンビルとして建設され、ゴールド級のグリーン建築候補認証、合格レベルのスマート建築認証（いずれも台湾の認証）を取得しています。同館は建物の向きと低放射複層ガラスをうまく利用して太陽光を十分に取り込むと同時に日よけ効果も兼ねているため、空調、照明の電力使用量削減に役立っています。また、屋上の緑化によって温度を下げているほか、貯

めた雨水を浄化して植物の散水に再利用するシステムも導入されています。台北和平籃球館は単なる競技施設でなく、環境への取り組みで最先端をいくモデル建築でもあるのです。

天母棒球场 台北の素晴らしさ満喫

士林区の天母運動公園内にある野球場、天母棒球场は国内の試合や国際大会の会場として使用されてきました。1999年の供用開始以降、良好な状態で維持されていましたが、台北ユニバーシアードの開催に向け台北市政府が改修に乗り出しました。外野フェンスの新設、水飲み場の設置、消防設備の拡充、夜間照明の高規格化、客席 6,000 席の刷新に加え、バックスクリーンには台湾で最大、高さ最高となる 1,000 インチの高画質電光掲示板を設置しました。

天然芝の天母棒球场は快適な試合環境を提供しているほか、立地も良く、陽明山と大屯山の美しい姿を眺めることができます。また、近くの忠誠商圈にはご当地グルメスポットや異国料理のお店がたくさん隠れていますので、試合観戦の合間にプチ旅行を計画して、台北の素晴らしさを満喫するのもお勧めです。

体大総合体育館が プールに変身

国内外の選手が最高の競技施設でベストの成績を収められるようにと、新しい施設が建設されただけでなく、国際的な基準を満たすよう改修された既存の施設もあります。そのうち最も特別なのが、水泳、水球競技の決勝戦が行わ

れた国立体育大学総合体育館の仮設（撤去可能な）プールです。台北市政府は、大掛かりな工事をしないで済むよう、高品質の亜鉛めっき鋼板 150 枚とポリ塩化ビニル（PVC）防水シートを利用し、底の部分をワイヤーで固定した国際基準に合致するプールをつくりました。注水後もプールのサイズを調整することが可能で、国際水泳連盟（FINA）の競技基準を満たしています。

体育大学の総合体育館はもともと主に球技用として設計されていましたが、観客の視野を確保するためにプールサイド用の高架式プラットホームを英国から輸入しました。また、プール水循環システムにはスペイン製のモジュール化された高効率ろ過消毒装置を採用しました。この移動式プールは今後、桃園市に移設され、環境に配慮した持続可能な施設として供用を続ける予定です。T



台北陸上競技場は台北ユニバーシアードの開会式と閉会式の会場、および陸上種目の主な競技場として使用されました。
(写真／2017 台北ユニバ組織委員会)



国立体育大学体育館の仮設プールは今後、他の場所に移設して使用することができます。(写真／2017 台北ユニバ組織委員会)

東南アジアからの新しい風

新移民を包み込む異文化尊重の街

文 __ 涂心怡

写真 __ 許斌、楊智仁、周嘉慧

人でごったがえす台北駅は、台北市における最も重要な交通拠点の一つで、台湾各地を行き来する人々の玄関口、経由地、待ち合わせ場所となっています。そんな台湾鉄道・台北駅のコンコースは、週末になると東南アジアからの移民や出稼ぎ労働者たちが集う場となり、思い思いの場所に腰を下ろして音楽を聞いたり、おしゃべりを楽しんだり、食べたりしつつ、暮らしのあれこれを語り合う姿が見受けられます。そこではベトナム語、インドネシア語、タイ語などさまざまな言語が飛び交い、台北とは風情を異にする東南アジアにいるかのような雰囲気包まれます。

東南アジアからの新移民増加に伴い、ふるさとの味を楽しむという需要に応える「東南アジア商店」も登場しています。（写真／許斌）





「新移民」にとり、信仰の場が心のよりどころとなっています。(写真／楊智仁)



台北では公共スペースも、移民の人々が空いた時間に楽しめる場所となっています。(写真／許斌)

新移民の台湾定着を支援

台湾の「新移民（1990年代以降に主に東南アジアから台湾へ移住した人々を指す）」と言えば、かつては東南アジアから台湾に嫁いで来た女性たちが大部分を占めていました。台北市民政局人口政策科の蘇詩敏科長は統計データを基に「台北市には約3万4,000人の外国籍配偶者が住んでいるが、既にこの国籍を持つ人も含めればその数は5万人を超える」と説明します。台湾で3番目に外国籍配偶者が多い自治体となっていることから、台北市政府は彼女たちが抱える問題や必要とする支援の把握に努めています。

「彼女たちが台湾へ来て直面する最大の問題は言語と文化への適応だ」と蘇科長は指摘します。文化の違いと無理解はしばしば冗談のような誤解を生むと言います。あるカンボジア籍の

女性は、「坐月子（産後の肥立ちをよくするため産婦に約1カ月間、外出や入浴、洗髪を禁ずるなど様々な制約を加える中華圏の伝統的風習）」の期間中、姑から嫌われていると思い込み、「こんなに気温が高いのに姑はかき氷を食べるのを許してくれないばかりか、アツアツの食べ物ばかり作って食べさせる」と不満をこぼしていました。しかし、説明を受けてようやく台湾では坐月子の間、温かい食べ物で体を冷やさないよう心がけるのだということを理解したそうです。

外国籍の配偶者がより快適な台湾生活を送れるよう、台北市政府は2000年から、言語学習、運転免許の取得など各種教育カリキュラムの開講や、就業・子育て・健康に関する支援プログラムの提供を相次いで実施しています。また2005年には台湾初となる新移民向け福祉施設「台北市新移民会館」を開設。居留、健康



東南アジアからの新移民や出稼ぎ労働者が集まるエリアには独自の雰囲気を持つ「東南アジア商圏」が形成されています。(写真／許斌、撮影場所は中山北路3段)



新移民たちの存在が台北市に多様性豊かな異国情緒を生み出しています。(写真／許斌)



保険、託児など社会福祉関連の相談を受け付けているほか、言語、料理、家庭内コミュニケーションに関する授業を行うなど、移民たちにあらゆる方面からの支援サービスを提供しています。また台北市社会局は今年6月から8月にかけて、新移民が自分の家庭料理を教え合うイベント「来自家的好味道（ウチのごちそう）」や一般の小学生と新移民二世の小学生を集めた文化交流イベントを開催。こうした催しを通じて新移民やその子どもたちが気軽に異文化に触れて生活の視野を広め、自らのスキルを向上させるサポートをしています。

外国籍の出稼ぎ労働者に対しては、台北市労働局労働力重建運用処が各国語バイリンガルによる相談受け付けのほか、詩・作文コンテストの開催、健康診断、衛生指導の実施といった支援策を打ち出しています。また東南アジア各国語で情報を伝えるラジオ番組「ハロー・タイペイ」を放送し、外国人労働者たちの故郷を思う気持ちを癒やしています。さらに、それぞれの母国の祝祭日に関するイベントも開いています。例えば台北市では多くのインドネシア人ムスリム労働者が働いている現状に配慮し、イスラム教の伝統的な習俗に対する理解を深め、

文化交流を促進するため、労働局と観光伝播局が今年6月、ラマダン（断食月）明けを祝うイスラムの祝祭「台北イード祭」を開催しました。

このほか社会局、衛生局、教育局といった機関もさまざまな新移民向けサービスを提供していますが、市は利便性向上のため、各種情報を公式サイト「台北市新移民コーナー」に統合し、さらに中国語、英語、日本語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、カンボジア語、ビルマ語の9カ国語で閲覧できるようにしています。

リソース統合 各機関が横の連携

充実した支援が受けられるようになったことで、東南アジアからの新移民たちは台湾での暮らしに適応できるだけでなく、やって来たばかりの友人の問題解決を手助けする能力を身に付けるようにもなりました。彼らは学校や公的機関において、言葉が分からない新移民や労働者たちの通訳を務めるばかりか、家庭内で起きるさまざまな問題の解決にも手を差し伸べています。ある通訳者は、新移民二世の姉と弟

をサポートするため学校に向かったところ、その一家の経済を支える父親ががんを患っていることを知りました。しかも父親は仕事ができなくなることを懸念して治療を拒んでいると聞き、その通訳者はただちに民政局に事情を報告。民政局もすぐに社会局と協力して父親に治療を受けさせると同時に一家が経済援助を申請できるよう手配しました。台北市民政局人口政策科の蘇科長は、「各機関のリソースを統合して活用できることが台北市最大の強みであり、一旦問題が見つければすぐに各機関が連携して対応するため、新移民たちがあちこち説明に出向いたり、たらい回しにされる苦勞を味わわずに済むのです」と強調します。

生活に関する支援に加え、市では市民の意識向上にも力を入れています。東南アジアとの文化交流促進を目的に、市教育局では学校において多文化を学ぶための授業を必修とし、外国籍

の母親たちを学校に招いて自国文化を紹介してもらうことで子供たちの心に異文化交流の種をまくよう指導しています。

「違う世界を見たい」と台湾へ

現在、結婚のため東南アジアから台湾へやって来るケースは以前に比べ少なくなっています。しかし台湾の一般家庭や工場、介護センターなどに住み込みで働く東南アジアの人々は依然として多く、この国にとって重要な働き手となっています。

今年で来台6年目、48歳のインドネシア人看護師のタントリさんは、現在の東南アジア系出稼ぎ労働者が以前と最も異なる点について「若年化です。私たちの時代は30歳を過ぎてから台湾に来ましたが、今では20歳そこそこの若



台湾で働く東南アジアの若者の多くが、視野を広げるために来たと言います。休みの日に集まり、台湾での生活について語り合います。
(写真／許斌)



東南アジア商店では「本場の味」が売られています。(写真／周嘉慧)

さしい都市だということに気がきます」と強調します。

こうした近隣諸国からやって来る人たちの中には、台湾へ移住し、積極的にこの国の文化に溶け込もうとする人もいれば、経済的利益が目的という人もいます。何はともあれ、彼らがこの都市に暮らし、日々奮闘していることで台北は多様性豊かな都市としての姿を見せることができるのでしょう。①

い子たちが、違う世界を見てみたいというだけの理由でこちらで働くようになっています」と指摘します。

フィリピン出身の白杰森さんもその一人。來台8年目の彼は現在、東南アジア食品を扱う商店で店長を務めています。故郷へ帰れるのは年に3～4回だそうです。「ここにいれば言葉の勉強や食文化の違い、家族や友人に会えないさびしさといった問題に向き合わなければなりません、台湾ではとても充実した支援や福祉、特に医療関係のサービスが受けられます」と話します。続けて彼は「僕らの国では医療費はとても高く、これ以上耐えられないという状態になってはじめて病院へ行くというのが普通です。でも台湾では風邪にしろ、歯の治療にしろ、わずかばかりの「掛号費」（日本の初診料・再診料に相当）を払えば最高の医療が受けられます。それに長く住めば住むほど、台北は外国人にや



台北市政府は新移民や出稼ぎ労働者の生活、就業問題について数多くの支援策を打ち出しています。(写真／許斌)



燦爛時光の発起人、張正さんは東南アジアの出稼ぎ労働者に思いやりの気持ちを示したいと考え、台北駅で「地べた式図書館」を始めました。(写真／許斌)

優しさの種をまこう

東南アジア移民たちを照らす温かな光

文 __ 凜心怡

写真 __ 許斌、劉德媛

遠方よりはるばる台湾へやって来た東南アジアの友人たちに関心を寄せ、彼らがやすらぎや支えを得られる場所を整え、この地で自分らしく生きる人生の舞台を見い出すことができるよう、思い思いのやり方で支援する人々が台北には存在します。

慣れ親しんだ言葉が 望郷の念を癒やす

かつて東南アジア諸言語による新聞「四方報」の編集長を務めた張正さんは、友人の提案をきっかけとし、東南アジアを訪れる台湾旅

行者に自分の知らない言葉で書かれた現地の書籍を1冊持ち帰って寄付するよう呼びかける運動をスタートさせました。そして運動を通じて集まったルーツの異なる多様な書籍を基に東南アジア専門貸本店「燦爛時光」（新北市中和区）をオープン。さらには毎週日曜日、台湾鉄道・台北駅のコンコースで「地べた式図書館」を開くようになりました。

張さんは「燦爛時光」のことを「荒野に灯る一柱の火」と形容します。そして「私たちは移民たちがここで暖を取れるようにしています。一晩中、火を絶やさないことは無理ですが、慣



移民や出稼ぎ労働者たちにとって台湾鉄道・台北駅は、休日の大切な集いの場となっています。(写真/許斌)

れ親しんだ文字で書かれた書物の世界という一時な避難場所を彼らに提供することはできません」と語ります。地べた式図書館には、おかげで本のページをめくりながらのんびりと休日を過ごせるという読書好きのインドネシア女性がいたり、故郷の言葉で書かれた本を読むことで失恋に傷ついた心を癒やせたという移民の若い女性があります。ここは多くの東南アジア移民や出稼ぎ労働者にとって共におしゃべりを楽しむ憩いの場ともなっています。

張さんの書籍寄付運動は台湾全土に広まり、現在では書籍の貸し出し拠点も約40カ所が増えました。台北市文山区のイベント用レンタルスペース「紋鳴号（Warming House）」もその一つです。同スペースのオーナー、簡暁軒さんに



紋鳴号の東南アジア書籍コーナーを通じて多くの人が出稼ぎ労働者の問題に関心を寄せるようになってきました。(写真/劉徳媛)

よると、本を借りに来る人は決して多くないそうですが、意外にも書籍を並べた小さな本棚がまるで1本の街灯のように台湾人の注意を引き、ある人は面白がり、ある人はすばらしい試みだと称え、またある人は出稼ぎ労働者の問題に関心を寄せるようになるのだといいます。簡さんは、東南アジアからやって来た新しい友人たちの助けとなるよう、より多くの台湾人が温かい気持ちを示してほしいと願っています。

台湾と東南アジアをつなぐ「就諦学堂」

「新移民」と聞けば一般の台湾市民は、国籍も肌の色も話す言葉も台湾人とは異なる人たちと考えがちです。しかし東南アジア諸語を中心に教える語学塾「就諦学堂」の執行長で香港出身の李三財さんは、台湾で生まれ育ったわけではないけれど、台湾に暮らし、台湾人となることを選択する東南アジア華僑がいると指摘します。

「東南アジア移民たちの中には非常に高い学歴を持ち、母国においてその才能を認められていた者も少なくありません。しかし残念ながら、台湾では移民という身分からその長所を発揮できずにいます」と訴えます。彼はそんな移民たちを集めて語学教師としての訓練を受けさせ、仕事で東南アジアへ向かう人たちに現地語を教えるという役割を与えています。李さんは「就諦学堂では、これら移民の先生たちの体験を通じて台湾の若者に本当の東南アジア、真のアジアの姿を理解してもらいたいのです」と希望を語ります。

東南アジアからの移民や出稼ぎ労働者は、多様な文化が混ざり合う台北市の一員であり、働き手であると同時に、この都市に新たなエネルギーを注ぐ存在となっています。そんな彼らがこの地で安心して暮らす上で、心ある人々が見せる優しさはすぐ寄りかかることのできる肩のような役割を果たすのです。T



就諦学堂の李三財執行長は、東南アジアからやって来た華僑を含む移民たちが自信を付け、より良い人生を送れるよう支援しています。(写真/劉徳媛)



台湾の一般市民に東南アジアに関する理解を深めてもらおうと、就諦学堂には関連中国語書籍の蔵書が多数あります。(写真/劉徳媛)

青田街

歴史ある木と家が織りなす

都心で味わう静寂のひととき

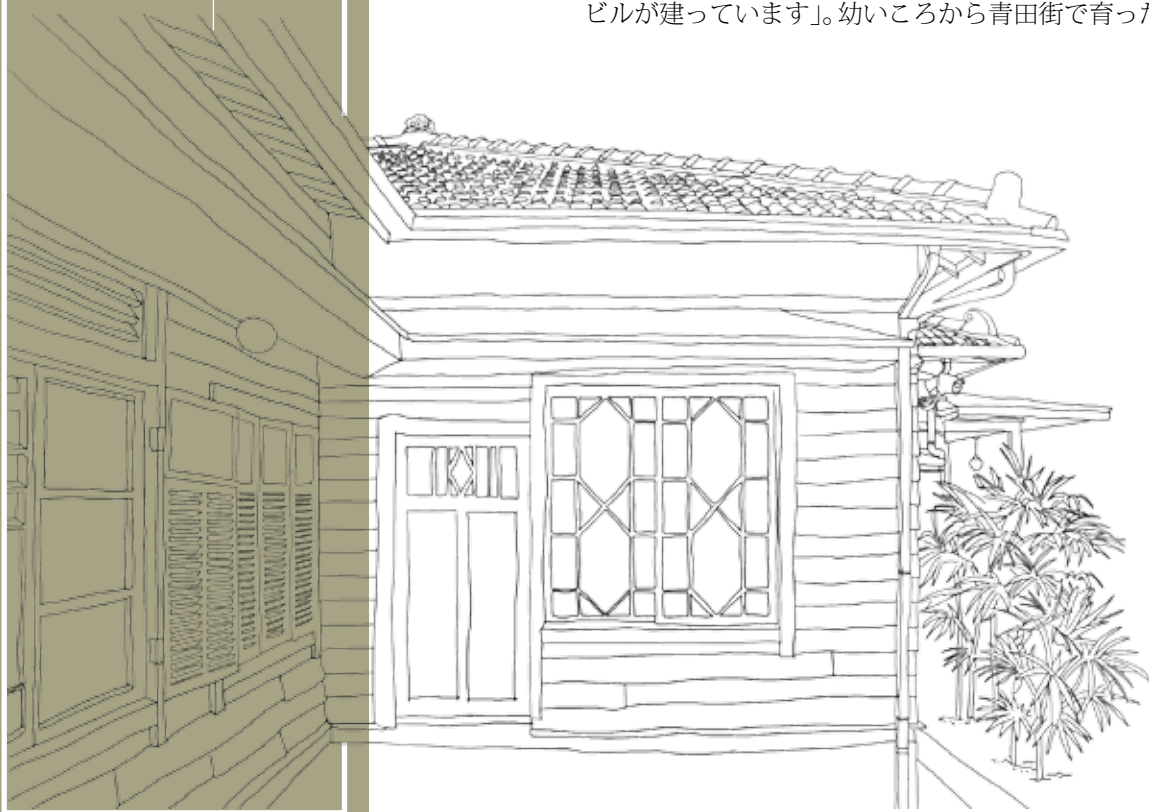
文 — 陳協裕

写真 — 黄建彬、林宜賢、台大校史館

大安森林公園の周辺には現代的なビルが立ち並び、多くの車や人が行き交う都市ならではの光景が見られますが、新生南路二段を挟んだ向かいの路地裏には、緑の多さから「台北のエメラルド」と呼ばれる「青田街」が広がっています。都市の喧騒から隔絶されたこの静寂の空間に、うっそうと茂る大樹と素朴な木造の日本家屋がひっそりと佇んでいます。青田街は歳月が流れてもなお、穏やかで優しい雰囲気に入れ、上品で洗練された姿を残しています。

台湾初 名士の住宅街に

「向かいには映画女優の王莫愁が住んでいました。かつて監察院院長を務めた于右任の住居もここにありましたが、今はビルが建っています」。幼いころから青田街で育った大安区龍



青田街の静かな通りに足を踏み入ると、影を落とす緑の老木と伝統的な日本家屋が織りなす優雅な風情を味わえます。(写真/林宜賢)



青田七六 (写真/黄建彬)



安里の洪秋甲里長は、記憶をたどりながら子供のころに見た政財界の名士の名を挙げます。

青田街には日本統治時代、台北帝国大学（現在の台湾大学）教授や日本人官僚が住む宿舎がありました。国民政府による台湾接收後は台湾大学の教職員宿舎として使われましたが、青田街は政財界の大御所、テレビ、映画界のスターの多くが好んで住む場所ともなり、台湾初の「名士の街」と言われています。

現在 61 歳の洪里長が子供の頃、青田街の建物の約 9 割は木造の日本家屋で、どの庭にも木々が植えられていたそうです。普通の平屋に住んでいた洪里長は、クラスメートが住む日本家屋にときどき遊びに行き、家の中に入ると木の香

りが漂ってきたことを覚えています。このため、洪里長は日本家屋に対して「清潔で風通しが良く、快適」というイメージを抱いてきました。

木と家を守る運動始まる

しかし、時の流れとともに都市開発が進み、思い出の日本家屋と老木はいつの間にか姿を消していきました。ある日、洪里長が街を歩いていると、カメラを手に真剣な様子で写真を撮っている人を見掛けました。「何を撮っているのですか？」と尋ねると、「老木です」と返事が返ってきました。洪里長は「その瞬間、子供のころにあった木々や家々がなくなっていたことに気づきました」と話します。幼少時の思い出がなくなるのは忍びないと、洪里長は近隣

地域と協力して、2003年に老木を保存するため「愛青田救老樹」運動を開始しました。老木の多くは日本家屋の庭に植えられていて、洪里長は「売られると住宅は解体され、ビルが建てられるため、庭の木もなくなってしまうのです」と話します。

また、長い間放置された空き家はごみが堆積し犯罪の温床となってしまうため、洪里長らは老木だけでなく、伝統的家屋の保全も始めました。地域のお年寄りを訪ねて口述歴史（オーラル・ヒストリー）のインタビューをしたり、日本にも2度足を運び、青田街の住宅に住んでいた人から当時の記憶を呼び戻しました。

こうした活動をきっかけに、青田街で生まれ育った多くの日本人も台湾を再び訪ねるようになりました。「白髪のおじいさん、おばあさんたちが青田街の住宅の前で涙を流しながら子供時代の思い出を懐かしむ様子を見て、私たちの活動は間違っていないと思いました」と洪里長は感慨深く語ります。



古風で素朴な青田七六は、修復後も日本家屋ならではの静けさと落ち着きを残しています。(写真／林宜賢)

木と家を守り 歴史と文化を継承

青田街の日本家屋は今ではわずか30数軒しか残されていません。幸運な住宅は民間団体により保全されていますが、その他の住宅は日々荒廃が進んでいて、さらに老朽化が進めば解体される運命にあります。

台湾大学地球科学部主任を務めた馬廷英氏の旧居「青田七六」の運営を担う黄金種子文化事業の楊晴茗経理は、「青田七六」の管理を引き受けた当時の状況をこう回想します。同社が7年前に台北市指定の史跡である「青田七六」の改修を決めた際、あるタクシーの運転手に「史跡？史跡なんて壊してこの場所にはビルを建てた方がいいよ。それに中国の100年、1000年の史跡に比べたら、たった80年の歴史なんて史跡とは言わないよ」と言われたそうです。

この言葉は、今でも楊経理の心に残っています。その時はじっくり考える時間がなく、言い



洪里長は地域の力を結集させ、青田街の老木と伝統的建造物の保護に努めています。(写真／黄建彬)



殷海光旧居は高い歴史的価値を備えています。(写真／黄建彬)



返さなかったそうです。その後、厳しい暑さの中で工事の進行を見守りながら、気持ちを落ち着かせました。「あの運転手にはこう言いたいです。この史跡は確かに80年の歴史しかないかもしれませんが、今壊したら今後100年、200年の歴史も誇ることができなくなり、こんな旧居があったということも知られなくなります」と楊経理は話します。

「史跡は一度壊したら元には戻せません。文化も同じです」。財団法人紀念殷海光先生學術基金會の謝嘉心執行秘書は言います。同会は殷海光氏の旧居の管理を引き受けていますが、学校の歴史の教科書が殷氏について触れていないことに気づいたと話します。このた

め、多くの人は殷氏が台湾大学哲学科の教授だったことや、台湾で自由主義を提唱した先駆者で、啓蒙思想家だったことを知らないといひます。「殷氏の旧居に来た人に殷氏について知ってもらい、忘れられようとしているこの歴史への理解を深めてほしいです」と語ります。

青田街に残る木々と建物は、それ自体が歴史的な価値を有していますが、この場所にまつわる思い出も目に見える形で残してくれています。青田街を訪れる機会があれば、老木の枝葉や日本家屋の黒瓦、白い壁をじっくり鑑賞しながら、都市の中で得難く静かなひとときを楽しんでみてはいかがでしょうか？📍

ムハンマド・イサーム・M. ハッシャーン

サウジアラビア王国通商事務所代表

文 __ Rick Charette 写真 __ 游家桓

ムハンマド・イサーム・M. ハッシャーン氏は、さまざまな世界に生きている。異なる人々の文化を深く探究する情熱を持ち、若いながらも数々の土地でその文化に没頭してきた。サウジアラビア王国に生まれ、数年間かけ米国はボストンのサフォーク大学で経営管理と国際情勢を学んだ。言語研究のために欧州に滞在したことから、欧州文化にも詳しい。現在、台北にあるサウジアラビア王国通商事務所の代表として、初めて触れる東アジア文化を探索している。

台北での目標は

「私は去年、2016年初めに台北に派遣されました。個人的な目標としては、この地を深く知り、中華圏の伝統と文化の奥行きを体験したいです。国立故宫博物院には何度も行きました。深遠で驚くほど幅広い中華文化を教えてくれる場所を頻繁に訪れています。」



(写真／游家桓)

「仕事の面では、台湾とサウジアラビアの関係を強化できるようベストを尽くしたいです。両者の深い関係は、蒋介石総統がファイサル国王の台湾訪問を迎えられた1974年に始まりました。これが最初のステップでした。現在、サウジアラビアは台湾にとって8番目の貿易相手国で、中東諸国の中では1番目です。我が国の主要産品はもちろん石油ですが、他にも農産物、特にデーツを多く輸出しています。一方、台湾からは先端技術やハイテク製品が入ってきます。また農業などの分野で互いに協力しています。我が国のデーツなど青果の生産で、台湾の技術者が重要な役割を果たしています。」

台北と台湾の印象は

「台北は本当に個性的です。実は台湾のことは配属前から知っていました。好きなジャーナリストにトーマス・フリードマン（経済学者、作家、ニューヨーク・タイムズのコラムニスト）という人がいて、台湾についてのいろいろな文章の中で、米国の次に好きな国のひとつだと書いています。私が気に入っている点は、天然資源は少ないけれど起業家精神にあふれた人々がいることです。国民に投資する国は素晴らしいと思います。こういう投資は長く続けば、長期的なリターンがあるからです。」天然資源は有限だけれど国民を育てることはその国自身の力が成長を促すと語ります。

「だから台湾について、少しは予備知識があったのですが、初めて来た時、人々が非常に親切でオープンなことに一番驚きました。来

るまで、おそらく異なる文化を持つ者として孤独を感じるだろうと考えていましたが、これほど開放的な場所だとは思ってもみませんでした。」

「よく人に言うのですが、アジアの暮らしを始めるなら台湾は最高の場所です。非常に国際的で、人々は以前に増してオープンで洗練されています。実際は島国で、人々は“島国育ち”らしいふるまい、つまり外から来た人に対し控えめで、知り合ったばかりの時は遠慮がちな態度を取る一方、オープンで国際的です。」

「ムスリムフレンドリー」は旅人をサポートしているか

近年、台湾政府と台北市はムスリム旅行者の受け入れ環境を組織的に整備してきました。公共施設に祈祷室を設置したり、ハラール対応のレストランやホテルの情報を提供しています。

「この取り組みを知り、素晴らしいと思いました。台湾を訪れるアラブ人ビジネスパーソンの多くは台湾の食べ物に興味を持ちますが、調理環境の問題や宗教的、文化的な壁に直面します。新鮮な海鮮料理はよくても、豚肉はもちろん禁じられています。台湾では、ラードが茹でた麺に使われているなど、意外なところで豚肉製品に出くわすことがあります。ですから、こうした取り組みは大変役に立つものです。しかし、まだ情報がムスリム旅行者が受け身では入手できず、すべてに行き届いているわけではないようです。そのため、今でもどこで食事をしているのかと旅行者によく聞かれます。」

「イスラム教の教えには、従うべき規則があります。しかし、米国や台湾などハラル対応の店が少ないところでは、もっと自由に食事を楽しんでもよいのです。厳格な人もいますが、人によります。私は柔軟なほうですが、私にとって最も重要なのは清潔であることです」新鮮さもまた大事だと言います。台湾の海鮮は素晴らしく、いろいろなものに挑戦しているそうです。

台北でお気に入りの 余暇の過ごし方は

「天気によります。天気がよければサイクリングに行きます。台北盆地を囲む山々にハイキングへ行ったりもします。北部の陽明山国家公園、信義区の南にある象山を含む“四獣山（象山、獅山、豹山、虎山の総称）”の登山路などはアクセスしやすいです。台北では手軽に日帰りハイキングができ、とても楽しいです。」

「あとは好みのレストランがないか、毎週ちょっとしたリサーチをしています。台北には小さくて雰囲気の良い食堂が数えきれないほどあります。大通りではなく路地であって、足を踏み入れればカフェや食堂など小さくて素敵な宝物を発見できます。地元の人々が暮らす路地裏に入りこむのが好きなんです。オフィスのある天母と市中心地で、裏通りをくねくねと上ったり隣の路地へ下ったりします。魅力的で新しい“知る人ぞ知る”場所に必ず出会えます。」

旅行者が 「台北で経験すべきこと」は

ハッシュャーンさんには、台北を訪れる旅行者にぜひ行ってほしい場所がたくさんあります。

「まず温泉です。海外からの旅行者の多くが温泉文化を体験するためにやってきます。台北の山間部は景色も素晴らしくアクセスもしやすく、きちんと整備された登山路もあります。」

美味しい牛肉麺や海鮮について話してから、こう語りました。「新鮮な果物もぜひおすすめしたいです。美味しくて種類が豊富です。驚くなかれ、耕地が貴重なのに、果物の値段は大変手頃です。」おそらく輸送費が他の先進国と比べて安いからだと言います。

台北の医療観光もおすすめだと言います。「健康診断や治療ができるハイレベルの施設があります。まるでホテルみたいですが、病院であり医療施設でもあるのです。中東ではレバノンとヨルダンが医療観光で有名です。台北と台湾のサービスと設備はトップクラスですし、費用も他の国と比べて非常に安いです。」

台北の観光を強化するには

「台北は観光産業として最高の都市となる可能性を秘めていると感じます。足りないのは“宣伝”でしょう。文化的な問題が関係しているのかもしれませんが」ハッシュャーンさんはより多くの場所に魅力的なカフェやレストランが集まり、特にビーチや水辺で魅力的なアウトドア活動が楽しめるようになってほしいと言います。こういうエリアは比較的静かで、華やいだな雰囲気に欠けると感じるそうです。彼は、騒がしい場所より隠れ家的な場所のほうが旅行者を引きつけると考えています。ホテルのあるエリアについては、夕食の後、旅行者は部屋に落ちついてしまいがちなため、「夜、人々をホテルの外へ連れ出す」ような人気スポットがあ

楽ライブなど屋外イベントが平日の夜、週末、休日に行われています。

台北北部にある北投温泉も、北投公園周辺にオープンエアのカフェが集まれば、豊かな歴史と温泉文化をより引き立てると言います。「ほとんどの人が温泉に入るためだけにやってきます。でも、素敵なカフェがあれば自分の部屋で温泉につかるだけでなく、他者とのコミュニケーションを通じた共通の体験が旅のアクセントとなり、より多くの旅行客を呼び寄せることになると思います。」

最後に

「最後に、大切なことを伝えたいと思います。今日は国家や都市の“ムスリムフレンドリー”について話しました。しかし、実際それほど複雑ではありません。どの場所も“ムスリムフレンドリー”であることができます。簡単なことで誰もが自分らしく楽しめる場所だということです。ムスリムに限らず、どこにでもいる保守的な人は、ナイトクラブのような場所には行きません。彼らは山へ行ったり、自然に親しんだり、美味しいステーキを楽しみます。台湾や台北の人々が“ムスリムフレンドリー”な旅先を目指しているのはよく理解していますが、私はいつも“そんなに複雑なことではない”と言うのです。」

海外からやってくるムスリム旅行者がこの街でより楽しい時間を過ごせるよう、台北市はさまざまな整備に取り組んでいます。しかし、ここに住むムスリムの目に映る台北は、実は以前から魅力的で快適な“ムスリムフレンドリー”な街だったのです。📍



(写真/游家恒)

ればベターです」と話してくれました。こういう楽しさが、この街により多くの旅行客を引きつけることとなるでしょう。

「海外から台北を訪れる人々のほとんどはビジネス目的です。こういうアトラクションが人々を引きつけより多くの時間を過ごしたり、今度は友人や家族と来たいと思わせるのです」彼は花博公園の「MAJI MAJI 集食行楽」が良い例だと言います。“ライフスタイルマーケット”をうたうこの市場にはレストラン、パブ、ファストフード店があり、中央エリアには露天の座席が設置されています。外国人居住者だけでなく海外からの観光客にも人気で、出店者としてやってくる外国人もいます。音

忘れられた街の 歳月を拾う

エッセイスト・栖来ひかり

文 ― 江欣盈

写真 ― 施純泰、栖来ひかり

台北は実はそれほど大きな街ではありません。時速35キロメートルで進むMRTに乗って、最も長い信義線で中心部から淡水まで行っても1時間かかりません。地図を広げると、MRTのブラウン、赤、緑、オレンジ、青の路線がまるで5匹の曲がりくねった大蛇のように走っています。毎日規則正しく地下を動き回り、大勢の乗客を呑み込んで吐き出しています。台北人の日常風景は単調な繰り返しの中、家と職場の2点できっちり切り換わり、この街を訪れる旅行者の移動もともすれば決まりきったものになっています。しかし、栖来ひかりさんは著書『台湾、Y字路探し』で、台北を探索する全く新たな視点を紹介します。古い地図を手に街を歩き過去と現在が交わる時空に入れば、失われた時間が、台北は大きくないけれど深く奥行きのある街なのだと教えてくれます。

曲がり角から飛び出す歴史

夏真っ盛りの8月、日本から台湾へ戻ったばかりの栖来さんと温州路にある書店兼カフェ「樂樹下書房」で会いました。彼女はスマートフォンのアプリ「台北歴史地図」^注を見ながら、青田街、永康街、温州街一帯は日本統治時代に「昭和町」と呼ばれていたことを教えてくれました。日本統治時代、台北帝国大学（現在の台湾大学）の教職員宿舍があったこのエリアには、学术界のさまざまな分野における一流の研究者が集まっていた。彼らは瓦屋根の下で書物を読み、書き、真剣に学問に向き合い、訪れる人々と語り、ここから人と文化が集う息づかいが生まれました。長い月日経ってもそれは失われることなく、現在も残された木造の日本家屋の数々から当時の生活をしのぶことができ、古い家屋はまるでその向こうに歴史をぼんやりと浮かべた障子のように見えます。しかし、栖来さんが注目したのは、古びた外観の建築と比べて平凡で分かりにくい地図上のY字路でした。台湾では「三岔路」、「三角窗」と呼ばれています。

通常、Y字路は、用水路や鉄道、都市計画がその形成に関係しています。『台湾、Y字路探し』は、台湾全土45カ所のY字路とその周辺の道



注：中央研究院デジタル文化センターが開発したアプリ。1895年から1974年に発行、撮影された地図と写真を収録しており、Google マップやストリートビューと比較して台北の移り変わりをすることができます。



栖来ひかりさんがお気に入りのY字路は同安街にあります。右手の路地に沿って行けば、児玉源太郎（第四代台湾総督）の別荘だった「南菜園」があります。同安街にはかつてにぎわった料亭「平松家」の支店「紀州庵」をリノベーションした文学サロンもあります。栖来さんの著書では「夢のY字路」がひそむ「同安街」は過去と現在の交錯するワンダーランド」と書かれています。

路や建築を紹介しています。清朝時代、日本統治時代から戦後を経て、台湾の道路は異なる文化の考え方と時代のニーズを受け継いできましたが、都市の再開発が歴史の痕跡を消し

去ってしまいました。栖来さんは古地図、昔の写真、そして台湾と日本の歴史的資料と現在の様子を照らし合わせます。そして、彼女の目とペンを通じて過ぎ去った時間がフィルムの1コマ1コマのようによみがえり、再び動き出します。「Y字路のような小さな街角にこれほどたくさんの顔があるのは、本当に興味深いです」と彼女は言います。

日々旅する栖来さん

『台湾、Y字路探し』は、言うまでもなく文化と歴史について書かれた興味深い書籍です。かつて映画製作に携わった経験のある栖来さんの文章は視覚的で、手描きの地図と写真が本書に一層の温かさと厚みを加えています。角度を変えれば、本書はまた時空を探索する旅のガイドブックだとも言えるでしょう。大部分のガイドブックは食べ物や風景、ランドマークを紹介し、その地の魅力をアピールします。しかし栖来さんは「誰にもそれぞれの記憶と経験がありますから、同じ観光地へ

作家紹介

栖来ひかり、フリーのエッセイスト。京都市立芸術大学美術学部卒業後、2006年より台北在住。ブログ「台北物語〜Taipei Story」のほか多くのコラムで独自の視点から台湾と日本の時事、歴史、芸術、工芸、映画など多様なテーマについて執筆。2017年に著書『台湾、Y字路探し』出版。

<https://taipeimonogatari.blogspot.tw>



栖来さんのおすすめ

行ったとしても考えることは違うはずです」と言います。彼女は数年かけて百を超える Y 字路の情報を集める中で、それまで知らなかった数多くの台湾と日本の歴史を思いがけず発見することになりました。とくに故郷である山口県と台湾は深いつながりがあるそうです。「この本は台湾の物語であり、日本の物語でもあります。私は 1 人の日本人としてどんな記憶を持つのでしょうか。どうやって今の自分になったのでしょうか」。異国の街角で目にしたのは、意外にも故郷の面影でした。Y 字路を探し、撮影し、絵を描き、文章を書く中で、栖来さんはだんだんと「日々旅にして旅を栖とす」ということを実感しました。毎日の生活はいつも初めてのことであり、旅は自分をあらためて知るプロセスなのです。

2006 年、栖来さんは人生の Y 字路で台湾へと続く道を選びました。道沿いの風景は絶え間なく前へ向かって広がり続けています。その中には目の前に見えるにぎやかな車の往来だけでなく、過ぎ去った時代の水が滔々と流れ、そよ風が吹く用水路が持つ生命力のような過去のイメージも彼女のペンによって飛び出します。「今は毎日楽しく忙しいですよ」彼女は故郷の山口県のことを台湾の人々に知ってもらい、また台湾の四季折々の風習や手工芸、映画についてもっと書いていきたいと思っているそうです。わくわくと心躍る情熱は、未来のとある日に振り返ってもきっと変わらず輝いていることでしょう。📍

鹹豆漿

(豆乳スープ)

伝統的な中華ス

タイルの朝食は、栖来さ

んが大好きな台湾グルメ

です。その中でも鹹豆漿(豆乳スープ)は一番のお気に入り。お椀にザーサイ、切干大根、干しエビを少しと、醤油、ごま油、酢をお店独自の配分で入れたら濃厚な熱々の豆乳を注ぎ、最後に刻みネギと油條(中華揚げパン)をのせて出来上がり。栖来さんいわく、味が少し茶碗蒸しに似ているとのこと。



国立台湾大学人類学博物館

国立台湾大学構内にある同大学人類学の博物館。日本統治時代の台北帝国大学「土俗人種学講座」標本室から受け継いだ収蔵品は、民俗学と考古学の 2 分野に大別されます。貴重な文化財や資料が見学できるだけでなく、広々とした美しい台大キャンパスも散歩にぴったりでおすすめです。

📍 所在地：

台北市大安区羅斯福路四段 1 号

🕒 開放時間：

月～土曜 10:00～16:00 (土曜は 09:00～17:00 に拡大)

火曜日および国定休日は休館

豊かな食 あふれる人情

台湾らしさいっぱいの 「伝統市場」へ

文 〓 涂心怡

写真 〓 江祐任



台湾で「伝統市場」と言われるいわゆる昔ながらの市場へ足を踏み入れると、地元の人々の豪快さである、熱気に満ちた威勢のいい呼び込みが聞こえてきます。店先には台湾各地から運ばれた旬のさまざまな野菜や果物が並び、肉や魚も新鮮そうです。食卓にどんな料理を並べたいかによって、どれも好みの量で買うことができます。餅や菓子、さまざまな総菜は正真正銘、昔ながらの美味しさ。足りない生活用品があったら、市場をぐるっと回りましょう。必ずすべて買い揃えられます！

その町を知るなら 「伝統市場」へ

昔ながらの「伝統市場」はすべて、人々の生活のニーズを満たしながら、またその土地の生活を





投影する縮図でもあります。なるほど、ある国へ行って現地の文化をぱっと理解したいなら伝統市場へ！と言われるわけです。台湾では集住地ができるとすぐ、市場が生まれました。屋台が集まって物を売り、とくに管理されることもなく、その土地の生活に合わせて独自の特色を持つようになりました。日本統治時代になって徐々に区画と制度ができ、1960年代には都市計画の一部に組み込まれて各地に公設市場が作られました。これも、社会と経済が急速に発展する中で市場が重要な役割を担ってきたことを表しています。

伝統の中にも新しい風を市場の取り組み

地元の生活に密着する店が集まる市場。人々が生計を立てる場というだけでなく、みんなの食卓でもあり、生活に必要な品々を提供する場でもあります。時代の変化や観光産業の発展、さらに大型量販店やスーパーマーケットが成長する中、市場はなくならないどころか、町の姿を映すショーウィンドウという大切な役割を与えられ、その土地の暮らしぶりや文化の特色を伝えてくれます。



台北市の気配りの行き届いた計画の下、市内各地の伝統市場は少しずつ新しい取り組みを展開しています。「伝統」という文字はあるものの、人々の消費生活は時代の中に留まらず、静かなチャレンジがそこかしこで花開き、今まさに実を結んでいます。伝統市場は人々が地元へ寄せる思いを乗せ、美しく人情あふれる風景を留めつつ、さらなる進化を前向きに模索しています。革新と伝統がぶつかり合う中に生まれる素晴らしさ、ぜひ訪れてじっくり体験してみませんか。

さあ行こう！台北の「伝統市場」をともに散策し、台湾ならではの人情を味わいましょう！**T**



台北市の「伝統市場」は改築、サービス向上、新たなアイデアの活用で生まれ変わっています。



五つ星の市場 新名所に

新しいアイデアで 進化する 士東市場

文 __ 凜心怡

写真 __ 江祐任



士東市場

🕒 火～日曜日（月曜日休み）

1階 07:30～19:00

2階 07:30～20:00

📍 士林区士東路 100 号

MRT 芝山駅 2 番出口から徒歩約 15 分、またはバスに乗り換えて天母棒球场か士東國小バス停で下車

デパート、スーパーマーケット、大型量販店、いずれも台北の天母地区で買い物が楽しめる場所です。でもこれだけではありません。もうひとつ、士東路の「五つ星クラスの伝統市場」が、みなさんを待っています。これほど高い評判の士東市場ですが、大型スーパーみたいにエアコンがあって涼しく、清潔な通

路と明るい空間が広がっています。肉や魚の生臭さも一切ありません。さらにどの入口にも無料で利用できるショッピングカートが提供されています。台北市公有士東市場自治会の許桂招会長は、「うちの市場はとにかく違うんです。日本のドラマもロケ撮影に来たくらいですよ！」と誇らしげに言います。

昔ながらの 市場がスーパーに

現在、土東市場の店舗を経営するのはほとんど二代目です。若い世代は昔ながらの「伝統市場」の店構えの枠組みにとらわれず、天母地区に外国人が多いことも考慮し市場に斬新なアイデアを取り入れ、これが新たなトレンドとなっています。野菜を販売する「珍奇豆宴」の張麗鳳さんはもとデザイナーです。海外を忙しく飛び回っていた彼女は、欧州の市場が早くから伝統的なスタイルから脱皮しているのを目の当たりにしました。「特にドイツ、スペイン、オランダの市場は進化してスーパーのようになっていました。台湾でもそうあるべきだし、土東市場はその潜在能力があると思ったんです」張さんはこう話します。

張さんの経営パートナーである謝珠蘭さんは果物を販売することにしました。一般の市場では、果物は段ボール箱やプラスチックのかごにそのまま並べてお客さんに選んでももらいます。しかしこの店では質感のある藤のかごに盛られ、さらにところどころにあしらったドライフラワーで美しく飾りつけられています。彼女はお客さんによくこう言います。「デパートの売り場をイメージして設計しました。私は売り場のお姉さんなんですよ」コストは余分にかかったものの、謝さんは現代の市場は別の姿になってこそ、お客さんを引き付けることができると考えています。「若い人が喜んで来てくれること、それが私たちの目標です。」



珍奇豆宴-珍奇蔬菜

📍 1階 No.104

全国から運ばれた良質な野菜と食材を扱う店。小規模農家の有機野菜や特産品、特製ドライフルーツを販売し、健康と安心を届けます。整然として斬新なレイアウトは、まるで欧州の市場にいるようです。

魅力あるサービスで 暮らしのパートナーに

土東市場の進化は、地域の人々をつなぎ止めることだけでなく、観光客を呼び込むのにも成功しました。そのため、店の人たちの多くは簡単な英語や日本語ができます。一方、五つ星を



目標に掲げていながら、土東市場では昔ながらの市場の人情味が損われることはありません。消費者のニーズに応え、約8割の店舗が宅配サービスを行っています。電話1本、あるいはスマートフォンの通信アプリで連絡すれば、商品を自宅まで届けてくれます。

土東市場の人々はお客さんのことを考えるだけでなく、社会貢献もしています。昨年設立された「盛食交流平台（ごちそう交流プラット

フォーム、盛食は剩食＝残り物と同じ発音）」は、閉店後に残った新鮮な食材を各店舗が自発的に専用の冷蔵庫に保管し、台北市社会局が社会福祉団体を通じて高齢者、障がい者、貧困世帯へ届ける取り組みです。また、近隣の学校に通う子どもたちに奨学金も提供しています。

土東市場が目指す「五つ星」とは、決して庶民の手が届かないものではなく、暮らしの中で仲良しのお隣さんになることなのです。①



広東粥

📍 2階 No. 236

本場・広州の茶楼の味を伝える本格的な広州粥、そして冷めても変わらないぬ香りに引かれる炒飯と焼きそばは、あっさりして飽きない美味しさです。自家製の辣菜脯（干し大根とトウガラシで作った付け合わせ）をひとさじ加えてどうぞ。2016年度の台北伝統市場フェスティバルで「天下第一攤」（金賞）を獲得した味です。



テクノロジーで生まれ変わった 24 時間眠らない士林市場

文 涂心怡

写真 江祐任、士林市場

(写真／士林市場)

清の時代、士林は淡水、金山地区と台北中心部を結ぶ交通の要衝でした。また、劍潭と大稻埕、艋舺を往来していた船が、商品をいっぱい積んで士林で卸売りしていたため、この一帯では早くから市が立つようになりました。そして 1913 年には士林市場が開設され、当時最も近代的な市場となりました。

その後、銘伝大学、東呉大学、中国文化大学が設立され、学生が集まるようになります。そして夜間に訪れるお客さんが増えたため、士林市場の店舗は夜も営業し、安くて美味しい食べ物の販売を始めました。これが士林夜市の始まりです。時代の流れの中、士林市場は昼も夜も営業する台湾初の 24 時間眠らない市場となったのです。



士林市場は昼も夜も営業する台湾初の 24 時間眠らない市場です。
(写真／江祐任)

テクノロジーで古今が融合

士林市場は、台北を訪れる国内外の観光客にとって必見の観光スポットです。多い時には 1 日 100 台もの観光バスがやってきます。このニーズに応えるため、公式ウェブサイトや市場内にある店舗の看板、メニューなどはどれも多言語で分かりやすく書かれています。観光情報を提供する QR コードも設置され、一部の店ではモバイル決済も利用できます。

「台湾全土のどの市場にサービスセンターがあると思います？私たち士林市場だけです」台北市公有士林市場自治会の郭逢時総幹事は得意げにこう話します。士林市場のサービスセンターは、各種情報やサービスを提供するだけでなく、AED（自動体外式除細動器）も設置しています。「警備員はすべて CPR（心肺蘇生法）と医療設備操作の基礎訓練を受けています。先日もある観光客が突然ショック状態となりましたが、AEDのおかげで一命を取りとめました。」

省エネ・CO₂ 削減も実現

故宮博物院、花博公園、北投温泉などの観光地に近い士林市場は、多彩なグルメと夜市

があるだけではありません。その両側には台北市指定史跡、「長棟古跡」と「短棟古跡」が隣接していて歴史の香りに満ち、観光客から好評を博しています。また、賑やかな人の往来が途切れることなく、トイレの利用も増えています。このため、市場では雨水再利用システムを設置し、便器の洗浄、緑化植物の水やりに供しています。

環境保護と省エネの取り組みはこれだけではありません。士林市場は 2012 年、すべての照明設備を省電力と CO₂ 削減のために LED（発光ダイオード）に交換しました。このような努力を経て、24 時間眠らない市場はグリーン建築を代表するまでとなり、経済部から「緑色市集」として表彰を受ける栄光に輝きました。

士林市場

📍 1 階（月曜日休み）

🕒 朝市 02:00 ～ 14:00

夜市（ナイトマーケット）14:00 ～ 02:00

B1 フードコート（旧暦大晦日は休業）

🕒 月～木曜日 15:00 ～ 02:00

金～日曜日 12:00 ～ 02:00

📍 士林区基河路 101 号

MRT 剣潭站 1 号出口から徒歩約 5 分





(写真／江祐任)

士林市場の誕生は古く、100年以上の歴史がありますが、訪れる人々のニーズに応えながら、ハードとソフト両面の改革を続けてきました。今では中国や日本、韓国、マレーシア、シンガポールなど各国から視察団が訪れ、その取り組みを参考にしています。これは士林市場が美味しい、楽しいだけでなく、見習うに値する最先端の市場であることを証明しています。①

楊美恵の古早点心

母の味を受け継いだ73歳の楊美恵さんが毎日手作りする昔ながらの軽食。蒸しパン、南部・北部のちまき、鯪粽（灰汁＝あくで炊いたあくまき）、紅龜糰（お祝いで使用する赤く染めた亀形の餅）、自宅で育てたハハコグサの草餅など20年変わらぬ美味しさがみなさんを待っています。



嘉義純肉貢丸

貢丸（肉団子）は、急速冷凍した豚肉を使って肉本来の新鮮な旨味にこだわっています。ホウ砂や防腐剤などの添加物を使わず、毎日手作りの出来たてを販売、うま味調味料を使わないスープも付けてくれます。貢丸はプレーン、きのこ、セロリ、クワイ、タロイモなどの味があり、特製の肉羹（肉入りとろみスープ）もあります。





明るく新しい空間が広がる西湖市場。2階はまるでフードコートのようなです。

MRT 駅直結 便利な「お隣さん」 時代とともに歩む 西湖市場と大直市場

文 __ 凜心怡

写真 __ 江祐任

「伝統市場」と呼ばれる昔ながらの市場は庶民にとって、生活用品や新鮮な食材を買う身近な場所です。経済部は2011年より「楽活（ロハス）市場競争力向上プラン」を推進し、市場が時代と共に歩み、より良質で快適な環境を提供できるよう指導しています。

しかし台北の市場が他の街にある市場と違うのは、都市交通システム（MRT）の開通と都市

の再開発に伴い都市としての意義を担うようになり、活性化と改革が必要となったことです。台北市は「台北伝統市場フェスティバル」を開催し、「地元の食材、地元の生活、地元の文化」というテーマを掲げました。このイベントでは地域のリソースを活用しつつコンテストを開催、「天下第一攤」（金賞）の店舗を選びます。前向きな競争を通じて、市場に新しい雰囲気を生み出すことを狙います。

MRT と共に 生まれ変わった市場

MRT 西湖駅の改札を出て、ぐるっと曲がって階段を降りれば、台湾で唯一 MRT 駅直結の市場—西湖市場がすぐ目の前に現れます。二階建ての建物に 122 店舗が並ぶこの市場は、1989 年からこの場所にあります。20 年以上にわたって台北市公有西湖市場自治会の会長を務める李元章さんによれば、市場はかつて鉄骨で作られた 1 階建ての建物でしたが、その後 MRT 建設に合わせて 2005 年に近くの路地へ一時的に移転したのだそうです。

日中の商売は変わらず忙しいものでしたが、市場の全店舗の人々ができる限り時間を割いて新しい市場をどのような建物にするかを定める会議に参加し、共同で青写真を描きました。現在、みんなの考えを活かして建設された西湖市場は新しく明るい空間が広がるだけでなくエアコンも設置され、高性能の換気システムによって内部には気になる匂いが一切ありません。2 階には飲食店が集まっています。テーブルと椅子が十分に用意されていて、近くにある内湖サイエンスパークで働く人たちが食事に訪れます。デパートのフードコートのような良質な環境が整えられた西湖市場は「三つ星優良市場」に選ばれました。

小ぢんまりと 美しい大直市場

西湖市場は MRT 建設に合わせて改築されましたが、同じく MRT 大直駅そばにあり「三つ星優

良市場」にも選ばれた大直市場は、建物はそのまままで細部を改装することを選びました。台北市公有大直市場自治会の黄祥金会長は、大直市場は 55 年の歴史があり、四方の壁、天井、床、排水溝やその他設備はいずれもこの数年間で増設、改装されていると笑顔で語ります。この明るく清潔な環境が台北市文化局の目に留まり、2016 年に台北市で行われたデザインによる都市振興プロジェクト「ワールド・デザイン・キャピタル」では、聶永真さん、馮宇さん、林韋達さん 3 名の有名デザイナーが店舗の看板をデザインしました。

大直市場は有名デザイナーに依頼し、
店舗の看板を製作しました。



大直市場は一回一回の改装と刷新を通じて、床は清潔に、内部は明るくなっただけでなく、生ごみの分別もしっかりと行われるようになっていきます。さらにエアコンも設置され、快適な環境に生まれ変わりました。「市場が活性化と改造に取り組んでからというもの、幼稚園が子どもたちを連れてしばしば見学に来るようになったんですよ」黄会長は誇らしげにこう話してくれました。

わずか 82 店舗の大直市場ですが、人々が協力して古い建物の中に素敵な空間を築いています。西湖市場は MRT が運ぶ人々を迎えながら、時代と共に歩んできました。小ぢんまりと美しい大直市場、明るく現代的な西湖市場、どちらも新しく生まれ変わった姿で、みなさんが新しい台北の市場を体験するのを待っています！



西湖市場

🕒 1 階 06:00 ~ 16:00 (月曜日休み)

2 階 08:00 ~ 22:00

📍 内湖区内湖路 1 段 285 号

MRT 西湖駅 1 番出口

踐媽咪手工水餃

📍 西湖市場 1 階 No.57

野菜と新鮮な肉を絶妙の割合で配合し、山東のおばあちゃんが作る北方餃子の美味しさを届けます。



大直市場

🕒 07:00 ~ 13:00 (月曜日休み)

📍 中山区北安路 458 巷 41 弄 3 号

MRT 大直駅 2 番出口から徒歩約 1 分

鼎 A9 台湾肉類食品名産

📍 大直市場 A9

大直市場で 40 年の老舗。新鮮な豚肉と自家製のラードにこだわり、良質のジャーキーと肉鬆（肉でんぶ）を作っています。





いらっしゃい！ みんなで台北の市場へ行こう

文 __ 涂心怡

写真 __ 今周刊、台北市観光伝播局

木柵 市場



文山区最大の市場です。名店が集まるこの市場について、自然文学作家の劉克襄さんは、木柵市場の多様なエスニック・グループと地元食材を書き記し、台北版の「清明上河図」（中国・北宋時代の都の賑わいを描いた図巻）とまで称賛しています。人情味あふれる老舗の数々は、どの店も商売熱心で、食材の選び方や調理方法の秘訣を親切に教えてくれます。

🕒 07:00 ~ 17:00（月曜日休み）

📍 文山区保儀路 13 巷 3 号

🚶 MRT 万芳駅または木柵駅からバスに乗り換え木柵市場か文山行政中心バス停下車

華山 市場



「上に阜杭あれば、下に辣媽あり」と言われる華山市場。この言葉通り、2 階の「阜杭滷味」と 1 階の「辣媽滷味」が最も有名です。このほかにも隠れた名店が数多くあります。老舗の中華菓子店や洋菓子店など、食通たちに人気です。日本のテレビや雑誌も取材に訪れています。

🕒 1 階 06:00 ~ 20:00；2 階 05:30 ~ 19:30

📍 中正区忠孝東路 1 段 108 号

🚶 MRT 善導寺駅 4 番出口から徒歩 1 分

東門 市場



信義路と金山南路が交わる一等地にある市場です。かつて近くに眷村（戦後中国から渡ってきた外省人たちの集住地域）があり、台湾に移り住んだ官僚や軍人の家族、政府要人の夫人らが買い物に訪れたため「貴族市場」とも呼ばれました。20 年を超える店舗が数多くあり、代々伝わる美味しさと食通の舌をうならせます。米粉湯（汁ビーフン）、焼臘（ローストした豚肉や鴨肉）、黃牛（在来種の肉牛）の肉や新鮮な海鮮が有名です。

🕒 07:00 ~ 15:00（月曜日休み）

📍 中正区信義路 2 段 81 号

🚶 MRT 東門駅 2 番出口から徒歩 2 分

永樂 市場



台北霞海城隍廟の隣にある永樂市場は、1908 年に開設されました。当初は「公設永樂町食料品小売市場」という名前で、日本統治時代には輸入布地の卸売りが行われていました。戦後は台湾最大の布の卸売・小売センターとなり、昔ながらのグルメや生鮮食品も集まっています。外観はかつての赤レンガ造りのままで昔懐かしい雰囲気があり、時間を忘れてしまうほどです。

🕒 1 階 06:00 ~ 18:30；2 階 09:30 ~ 18:30

📍 大同区迪化街 1 段 21 号

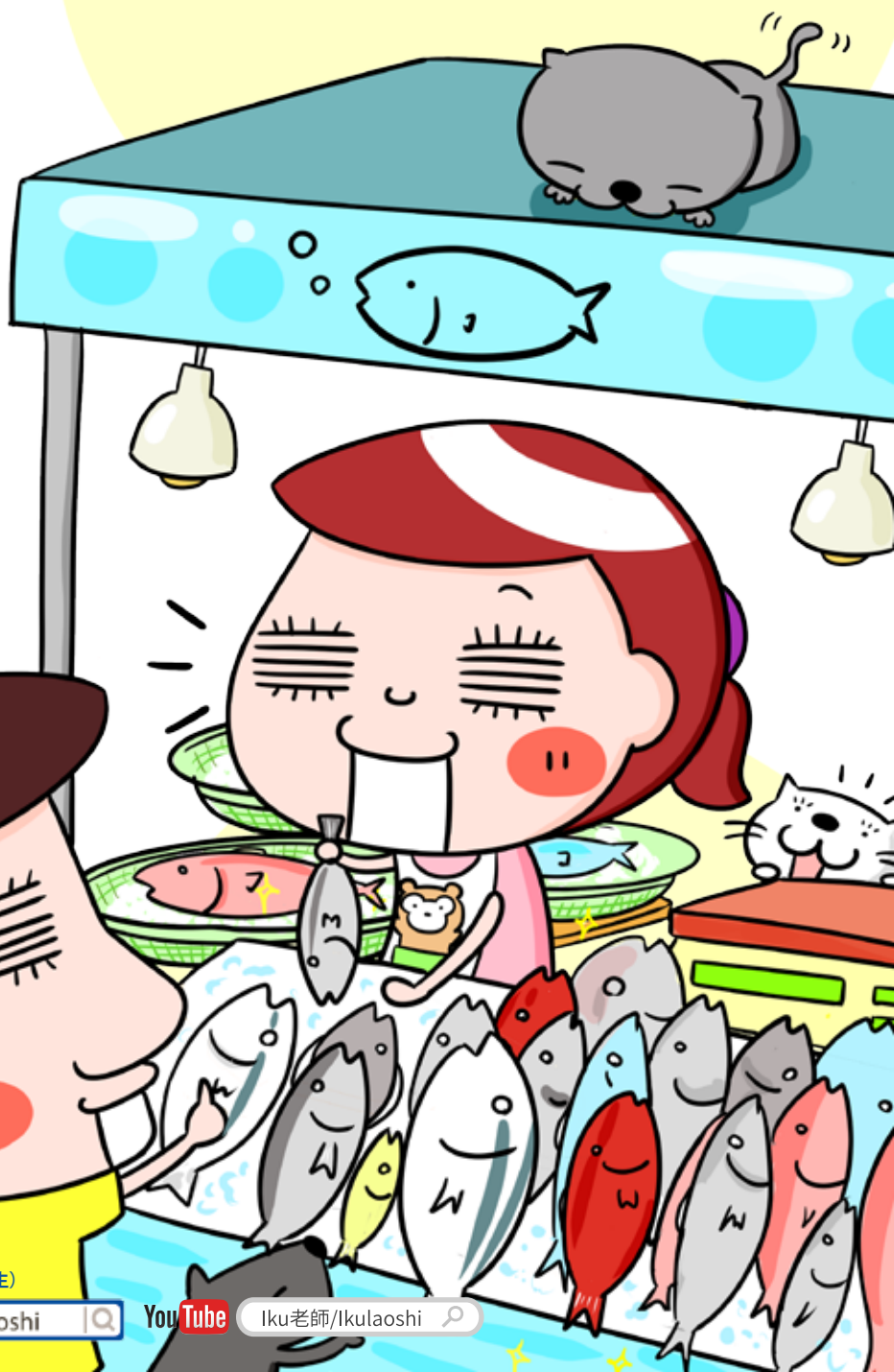
🚶 MRT 中山駅からバスに乗り換え南京西路口バス停下車



元気がもらえる 台湾の市場

僕はよく今日の晩御飯を考えながらお店の人と会話をしたり、台湾人の妻と一緒に真剣になって美味しそうな果物を探したりしています。お店の人もお客さんもみんな笑顔で、話しているとこっちまで笑顔になってしまいます。台湾の市場はもしかしたら台湾で一番パワフルなパワースポットかもしれません。

僕が住んでいるアパートの近くになかなか大きい台湾の伝統的な市場があって、そこには肉や魚、野菜や果物、生活用品など何でも売っています！夕方5時くらいになると人がどんどん増えて来て、「おいでおいで！いらっしゃい！」と、賑やかなお店の人の元気な声が聞こえてきます。



作・絵 Iku 老師 (佐藤生)

facebook

ikulaoshi



YouTube

Iku 老師 / Ikulaoshi



2017 年台北ポエトリー フェスティバル

時代のまなざし 都市の輝き

文・写真 — 台北市文化局

台北市文化局主催の「台北ポエトリーフェスティバル」は、毎年台北の秋を詩の魅力でいっぱいにするイベントです。2017 年のキュレーターは詩人の鴻鴻さんと楊佳嫻さんで、「時代のまなざし、都市の輝き」がテーマです。期間は9月23日から10月8日まで、台北市の中山堂、誠品書店松菸店（松山文創園区内）、納豆劇場、紀州庵文学森林、孫運璿科技人文紀念館、集思台湾大学會議センター、ダックスティホテルなどが会場となります。このイベントは「時代の精神」から出発し、詩によってより広い人間性を持つ未来の国のあり方を想像するものです。さらに詩を愛する人たちを、時代の精神の発掘と都市の輝きの発見、そして文学のさまざまな可能性の探索へと導き、共にこの時代の証人となることを目指しています。

時代の精神をとらえる 口語詩人

昨年に続き、今年も「詩人レジデンス・プロジェクト」で9月中旬に台湾系米国人の詩人、ケリー・ツァイ（蔡仁儀）さんを台北に招聘します。米国でその名を知られる蔡さんは、ホワイトハウスとリンカーン・センターに招かれ



フェスティバルに招かれる詩人、ケリー・ツァイさん



台北ポエトリーフェスティバルは毎年国内外から多くの詩人を招待し、愛好家たちに交流の場を提供しています。

て舞台に立ったこともあります。米国で注目される現代の口語詩人であるだけでなく、これまで分野を横断する700以上のステージで詩と詩、演劇、映画など異なる芸術形式を融合させたパフォーマンスを成功させてきました。まさにこ



楽しい趣向を凝らした「分野横断的な詩のアクション」は、毎年フェスティバルで人気のコーナーです。

れこそ台北ポエトリーフェスティバルの核心です。このような成果によってアジア系女性を代表する存在となった彼女は、台湾の歴史に対しても関心を寄せ続けています。滞在期間には特別講座のほか、台湾のために特別に準備した詩で演じる一人芝居「Formosa」の新バージョンが上演されます。本作品は 1960～1980 年代、バービー人形が生産された台湾・新北市の泰山地区を舞台に、外省人を親に持つ台湾人の目を通じてグローバル化、美しさ、整形、文化的アイデンティティなどのテーマを描き、同時にアジア人に向けられた西洋人のまなざしを批判します。「Formosa」はロウアー・マンハッタン・カルチュラル・カウンシルの助成を受け、2012 年から現在まで演じられ続け、好評を得ています。

世界の詩人が 都市の輝きをもたらす

今年はナイジェリア、ベトナム、香港、日本の詩人たちが台北で交流します。エフェ・ポール・アジーノさんはナイジェリアで有名なパフォーマンスアーティストであり詩人で、ラゴ

ス国際ポエトリーフェスティバルの創設者兼総監督でもあります。その作品は歴史と現代都市における暮らしを軽やかに行き来し、独特のアフリカらしいムードに満ちています。日本からは、詩人であり劇作家、作家でもある平田俊子さんが来台。「現代詩新人賞」、「萩原朔太郎賞」、「晩翠賞」など多数受賞している彼女の詩は簡潔でクール、日本女性詩人の作風を変えただけでなく、日本現代詩にもうひとつの顔を与えました。作品は多くの言語に翻訳され、各国で愛されています。

香港の詩人、鍾国強さんは青年文学賞、香港中文文学ビエンナーレ賞、香港芸術発展賞アーティスト・オブ・ザ・イヤー賞（文学芸術）など重要な賞を獲得しています。彼の作品は生命と家族、そして家族の情愛をつなぐもので、また日常生活や社会体制について語り、繊細かつ情感にあふれた言葉でつづられています。ベトナムのバイリンガル詩人であるダン・サンさんは、ベトナムで最も革新的な精神を持つ人物とみられています。雑誌『詩人と作家』は「ダン・サンが称賛される点は、その極度に独特な個人的性格を備えた散文体と反逆のトーンにある」と書いています。さまざまな表現形式を網羅した彼の作品は、ベトナム文学の創作スタイルに重要な転機をもたらしました。今回のフェス



フェスティバルは文学教育を重視しており、近年はキャンパスで詩人と学生の交流を図っています。



フェスティバルは愛好家たちに各種分野を越えた形式で詩を楽しんでもらい、有形無形の境界を越えて生活のさまざまなシーンとのつながりを生み出すことが狙いです。(写真は2016年のクロージングパフォーマンス)

ティバルのために世界各国の詩人が台北に集まります。広く文化を見渡す視野を通じ、詩による時代の探索へと導いてくれます。

「ポエトリーショー」と「分野を越えた詩の行動」

今年の「ポエトリーリーディング」は9月23日、中山堂中正ホールで行われるオープニングステージ「心の鏡——言葉を越えた詩の風景」です。詩をメロディにのせる名人である音楽家の羅思容さんが著名なミュージシャンを集め、詩人の葉覓覓さんによる映像、サウンドアーティストの澎葉生さんによるイメージ音楽が融合し、斬新なステージでフェスティバルの幕開けを飾ります。作品は林亨泰、杜潘芳格、陳千武、陳秀喜、詹冰、錦連、羅浪ら日本統治時代から戦後にかけて異なる言語で創作活動を行った詩人たちを描いたもので、情感あふれる音楽が私たちに台湾が忘れつつある文学を思い出させます。詩の輝きが歴史の底にある生活、そして時代の光を照らし出すのです。

分野横断的な詩のアクションの「詩人による制憲大会」は今年のフェスティバルの目玉であり、今年のテーマに合わせた重要なプログラムです。将来の平和な生活環境と社会のルールに対して、一般の人々に未来志向の詩的な想像を行ってもらいます。すでに作品募集を開始して順次整理、選別が進められており、最終結果は10月1日のイベントで発表されます。当日、さまざまな世代と地域の8名の詩人によって選出と評価、修正が行われ、人々と共に未来の青写真を描き出します。

今回、イタリアから特別招待されたサウンドアーティスト、アレッサンドロ・ボセッティの「サウンドポエトリー：プールとスープ」も上演されます。異なる言語を話す一般の人々に参加してもらい、さまざまな言葉を巧みに調整して音楽に仕上げる作品です。台湾の暮らしを生き生きと描き出し、台湾の言語と音の多様なハーモニーを本当の意味で「聞かせ」てくれます。集中的なワークショップの後、最終日にステージでその成果が発表されますので、興味の



ある方はぜひ 10 月 8 日に音の力を感じに来てください。

今年の台北ポエトリーフェスティバルでは、講座、パフォーマンス、分野横断的な詩のアクションなどを台北各地で行います。「時代」と「都市」に焦点を当て、詩人が現実に向き合い、しっかりと大地を踏みしめつつ、かつ自由に想像力を羽ばたかせるその姿を際立たせます。このフェスティバルは米国、ナイジェリア、日本、香港、ベトナム、イタリア、そして台湾のクリエイターたちが詩と歴史、環境、言語文化、コミュニケーションなどとの間に相互に刺激し合い、文化のぶつかり合いを通じて過去と未来をつなげます。さらに観客との交流を通じて、互いの視野を広げるものとなることでしょう。台北ポエトリーフェスティバルであなたもこの時代を目撃してみませんか。

2017 台北ポエトリーフェスティバル

📅 9/23 (土) ~ 10/8 (日)

☎ 0974-125-241

📘 臺北詩歌節



オープニングステージ

「心の鏡——言葉を越えた詩の風景」

📅 9/23 (土) 19:30

📍 台北市中山堂 (台北市中正区延平南路 98 号)

📄 入場券: 無料、9/8 正午 12 時から中山堂またはチケットサイト KKTIX でオンライン配布。1 人 4 枚まで。

ポエトリーシアター「Formosa」

📅 9/29 (金) 19:30

9/30 (土) 19:30

📍 納豆劇場 (台北市西寧北路 79 号)

📄 入場券: 無料、9/20 正午 12 時から KKTIX でオンライン配布。1 人 1 枚のみ。

「サウンドポエトリー: プールとスープ」

📅 10/8 (日) 13:00 ~ 18:00

📍 大可居青年旅館 (臺北市昆明街 316 號)

📄 入場券: 無料、9/20 正午 12 時から KKTIX でオンライン配布。1 人 2 枚まで。





ニュイ・ブランシュ 台北でアートな夜を

文・写真 __ 台北市文化局

ニュイ・ブランシュ台北 2017 は台北市の主催で 10 月 7 日夜に行われます。写真は 2016 年の同イベントでプロジェクションマッピングが施された北門。多くの人々が足を止めて鑑賞しました。

もし台北がアートの不夜城になったら——異なるスタイルや文化の出会いが生み出す音楽、ダンス、舞台が大通りから路地までを埋め尽くし、世界各国の光や音のマジックと最先端のテクノロジーが織りなすページェント。色鮮やかな映像が高いビル谷間を自由にすり抜け、飛び越え、鬼才監督がいざなうファンタジーアニメーションの世界に迷い込んだよう——これが白夜祭「ニュイ・ブランシュ台北 2017」で間もなく観られる夢のようなシーンです。

きらり輝く不夜城

ニュイ・ブランシュ（白夜祭）はパリで始まったアートの祭典で、街のもう一つの夜の顔を届け、人々が文化に親しみ、街を探索するアートな夜のイベントです。毎年 10 月の第一土曜日に行われるこの催しは「夜に開催」、「無料で開



2016 年のニュイ・ブランシュでは、總統府もコンセプトに賛同、初めて夜間開放され大勢の人が訪れました。



この催しでは人々が普段暮らす街をあらためて見直すことができます。今年はブラジルの映像アートチーム VJ Suave を招聘。写真は VJ Suave デザインのマルチメディア設備を備えた三輪車 Suaveciclos。



イベントではアートと光を使い、台北で最も歴史的意義のある景観を新たに解釈、過去から未来をつなげて見せてくれます。写真は2016年に二二八和平公園に展示された黄荊嘉（PONGA）さんの作品『角演論』。

放」、「地位を問わず参加できる」という3つの特色を持ち、今では世界120以上の都市が賛同しています。

台北市では2016年に初めてニュー・ブランシュを開催しました。「西区」と言われる市中心西側にスポットを当て、総統府も初めて夜間開放、20万人もの人々が参加しました。今年は台北の文化や歴史を代表する公館エリアが舞台です。国立台湾大学、温州街・羅斯福路・汀州路地域エリアから客家文化公園まで、多角的な企画と50組を超えるアーティストがこれまでにないアートな体験を届けてくれます。ぜひニュー・ブランシュで眠らない街を探索してみてください。



アーティストが街を舞台に創作し、街のもう一つの顔を見せてくれます。写真は林欣傑さんの作品『Cycling Wheel - The Orchestra』。



インスタレーションを通じて街の魅力を届けてくれるこのイベント。今年はアーティスト蔡宜婷さんと沃手工作がコラボした『你遇見我遇見你遇見我（私に出会ったあなたに出会った私に出会ったあなた）』を展示。

ニュー・ブランシュ台北 2017

🕒 10/7（土）18:00～10/8（日）6:00



旅のお役立ち情報

桃園国際空港から台北市までのアクセス

台北市と桃園国際空港の交通手段には、スピーディーな桃園国際空港 MRT、安くて便利な空港バス、安全で快適なタクシー、専門的で質の高い送迎サービスがあります。いずれも所要時間と料金が異なりますので、必要に応じてお選びください。

タクシー

乗り場：第一ターミナルの到着ロビーの北側、第二ターミナルの到着ロビーの南側

片道料金：メーターの料金 × 0.15 + 高速道路料金。
台北市内まで約 NT\$1,100 元

第一ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-2832

第二ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-3599

空港バス

乗り場：第一ターミナル一階の到着ロビーの南西側、第二ターミナル一階の到着ロビーの北東側

運行会社：国光客運、長栄巴士、建明客運、大有巴士の 4 社
片道運賃：NT\$85 元～ NT\$145 元

所要時間：路線によって約 40 分～ 60 分 (大有巴士は停車バス停が多いため約 60 分～ 90 分)

運行間隔：約 15 分～ 20 分間隔

桃園国際空港 MRT

乗車駅：A12 機場第一航廈駅と A13 機場第二航廈駅
片道料金：NT\$160 元



台北 MRT

営業時間：06:00 ～ 24:00 24 時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

種類	料金
 IC トークン (片道切符)	NT\$20 元～ NT\$65 元
 悠遊カード (EasyCard)	価格：NT\$100 元 / 枚 (チャージ金額を含まない)。毎回利用時に料金が差し引かれます。コンビニまたは特約店でチャージ可。
 一卡通 イカートン (iPASS)	MRT 各駅のインフォメーションカウンターなどで販売している買取式 (デポジットと使用可能金額を含まない) のプリペイドカード。 - 対象：誰でも使用可能。 - 価格：NT\$100 元 / 枚 (チャージ金額を含まない)。 - 購入場所：リアル店舗、ショッピングサイトおよび MRT 各駅。 - MRT 乗車料金が 1 回ごとに 2 割引になります。 - 乗換割引：1 時間以内にバスと MRT 間の乗換をした場合、1 回につき NT\$8 元お得になります。
 MRT 1 デイパス	NT\$150 元
 台北観光パス (Taipei Pass)	バス或いは MRT の改札機で使用し始めてから、有効使用期間内に何度でも台北 MRT、台北市及び新北市のバスに乗車できるパスポート (Taipei Pass マークのあるバス) です。MRT の各駅で販売しています。 1 デイパス：NT\$180 元 2 デイパス：NT\$310 元 3 デイパス：NT\$440 元 5 デイパス：NT\$700 元 1 デイパス (猫空ゴンドラ版)：NT\$350 元
 台北 MRT フリーパス (Taipei Metro Pass)	24 時間パス：NT\$180 元 48 時間パス：NT\$280 元 72 時間パス：NT\$380 元

お知らせ

市のサービスを便利にご利用いただけるよう、台北市では 1999 市民ホットラインを実施しています。市内電話、携帯電話、インターネット電話 (公衆電話は除く) からフリーダイヤル「1999 台北市民ホットライン」をご利用ください。「1999 台北市民ホットライン」は、担当者への電話転送後の通話時間を最長 10 分としています。限りある資源を大切に、通話の際は要点を簡潔にお話下さい。

詳細については 1999 にダイヤルするか台北市研考会のサイト (<http://english.rdec.gov.taipei/>) でご確認ください。



緊急連絡先一覧表

警察 / 110

犯罪、交通事故、そのほか警察の協力が必要な場合に利用

消防 / 119

火災、死傷事故、そのほか緊急救助が必要な場合に利用

婦女子童保護専用ダイヤル / 113 内線 1

家庭内暴力または性的暴力の被害者のための 24 時間緊急支援、法律相談、カウンセリングサービス

もし 110 または 119 に電話して言葉で困った場合は、24 時間サービスホットライン 0800-024-111 に電話してサポートを依頼することも可能です。

生活に役立つ連絡先

機 関	電 話 番 号	台北市観光案内所
台北市民ホットライン	1999 (台北市外からは 02-2720-8889)	台北駅トラベルサービスセンター (02)2312-3256 台北市北平西路 3 号 1 階
英語による電話番号案内	106	
国際電話ダイレクトコール カスタマーサービス専用ダイヤル	0800-080-100 内線 9	松山空港トラベルサービスセンター (02)2546-4741 台北市敦化北路 340 之 10 号
時報	117	
天気予報	166	MRT 西門駅トラベルサービスセンター (02)2375-3096 台北市寶慶路 32 之 1 号地下 1 階
道路状況	168	
交通部観光局 トラベル相談ホットライン	0800-011-765 (フリーダイヤル)	MRT 劍潭駅トラベルサービスセンター (02)2883-0313 台北市中山北路 5 段 65 号
交通部観光局 トラベル苦情専用ダイヤル	0800-211-734 (フリーダイヤル)	
外国人台湾生活相談ホットライン	0800-024-111	MRT 北投駅トラベルサービスセンター (02)2894-6923 台北市光明路 1 号
観光局台湾桃園国際空港 トラベルサービスセンター	第一ターミナル (03)398-2194 第二ターミナル (03)398-3341	MRT 台北 101/ 世貿駅 トラベルサービスセンター (02)2758-6593 台北市信義路 5 段 20 号地下 1 階
国際貿易局	(02)2351-0271	梅庭トラベルサービスセンター (02)2897-2647 台北市中山路 6 号
外貿協会 (TAITRA)	(02)2725-5200	ミラマー・エンターテインメント・パーク トラベルサービスセンター (02)8501-2762 台北市敬業三路 20 号
台湾観光協会	(02)2594-3261	ゴンドラ猫空駅トラベルサービスセンター (02)2937-8563 台北市指南路 3 段 38 巷 35 号
台北市日本工商会	(02)2522-2163	URS44 大稲埕ビジターセンター (02)2559-6802 台北市迪化街 1 段 44 号
外交部	(02)2348-2999	MRT 龍山寺駅トラベルサービスセンター (02)2302-5903 台北市西園街 1 段 153 号地下 1 階
外交部市民サービス専用ダイヤル	(02)2380-5678	
警察ラジオ局	(02)2388-8099	
タクシー呼出サービス 英語専用ダイヤル	0800-055-850 内線 2	
消費者サービス専用ダイヤル	1950	
中央健康保険局相談専用ダイヤル	0800-030-598	
エイズ相談専用ダイヤル	0800-888-995	

以上出典：

外国人在台生活服務 (Information For Foreigners) / 電話：0800-024-111

中華民國交通部観光局 / 電話：(02)2349-1500

※ 下地が茶色の部分は英語ダイヤル



選ぼう お気に入り!

あなたに
真の「視聴の自由」を

余文雄

中華電信MOD

よりすぐりのコンテンツ
お好きな時に



A STAR ALLIANCE MEMBER



20
YEARS

More choices to North America



With more than 80 flights a week between 8 major North America cities and Taipei, EVA Air makes it more convenient than ever to schedule your trips across the Pacific.



Chicago . Houston . Los Angeles . New York
San Francisco . Seattle . Toronto . Vancouver



For flight info.

廣告